

電氣通信・機械

電氣通信編

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
電気通信編				
				VIII
== 第1章 一般事項 =====				
== 共通事項				
標準歩掛外電気通信施工単価	SE011	式		VIII - 1
== 第2章 共通設備 =====				
== 第2章 第1節 共通設備工				
== ①配管・配線工				
鋼管（構内地中）敷設	SE288	m		VIII - 3
波付硬質合成樹脂管（F E P）敷設	SE280	m		VIII - 4
コンクリートトラフ敷設	SE281	m		VIII - 5
コンクリート管敷設	SE282	m		VIII - 6
電線管敷設	SE246	m		VIII - 7
硬質ビニル管敷設	SE247	m		VIII - 9
硬質ビニル管敷設（露出）	SE248	m		VIII - 10
金属製可とう電線管敷設	SE249	m		VIII - 12
合成樹脂可とう電線管（PF管・CD管）敷設	SE250	m		VIII - 13
ケーブル及び電線配線	SE251	m		VIII - 14
ケーブル及び電線配線（ラック配線）	SE252	m		VIII - 16
鋼帯鎧装ケーブル配線（直埋）	SE522	m		VIII - 17
引込線（D V）配線	SE534	径間		VIII - 18
架線	SE275	径間		VIII - 19
電力ケーブル架空配線	SE535	m径間		VIII - 20
保護線及び保護網取付	SE278	箇所		VIII - 21
電力ケーブル端末処理	SE321	箇所		VIII - 22
電力ケーブル接続	SE322	箇所		VIII - 23
== ②配線器具設置工				
金属ダクト取付	SE301	m		VIII - 24
1種線び類取付	SE302	m		VIII - 25
2種金属線び取付	SE303	m		VIII - 26
== ③通信配線工				
導波管敷設	SE415	m		VIII - 27
導波管敷設 フランジ取付	SE416	個		VIII - 28

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
同軸ケーブル敷設	SE417	m		VIII - 29
同軸ケーブル敷設 端末処理	SE418	箇所		VIII - 30
== ⑥プルボックス設置工				
アウトレットボックス取付	SE325	個		VIII - 31
== ⑦分電盤設置工				
自立型分電盤設置	SE234	面		VIII - 32
== ⑧引込柱設置工				
コンクリート柱建柱	SE271	本		VIII - 33
支線取付	SE273	本		VIII - 34
腕金取付	SE274	本		VIII - 35
== ⑩通信線柱設置工				
鋼板組立柱建柱	SE272	本		VIII - 36
== ⑪避雷設備工				
避雷針及び避雷器取付	SE326	式		VIII - 37
== ⑫接地設置工				
接地設置	SE222	極		VIII - 39
== ⑬耐震施工（あと施工アンカーボルト引張試験）				
あと施工アンカーボルト引張試験	SE229	本		VIII - 40
== 第3章 電気設備 =====				
== 第3章 第1節 受変電設備工				
== ①特別高圧受変電設備設置工				
屋外機構	SE211	式		VIII - 41
断路器据付	SE212	式		VIII - 42
遮断器据付	SE213	式		VIII - 43
避雷器据付	SE214	式		VIII - 44
変圧器（油入）据付	SE215	式		VIII - 45
変成器据付	SE216	式		VIII - 47
碍子据付	SE217	式		VIII - 48
架線金具等取付	SE218	箇所		VIII - 49
特高母線布設	SE220	径間		VIII - 50
高圧母線布設	SE221	m		VIII - 51
特高受変電設備据付	SE219	式		VIII - 52
特高受変電設備調整	SE225	式		VIII - 53

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== 第3章 第2節 電源設備工				
== ①発電設備設置工				
発動発電設備据付	SE223	式		VIII - 54
発動発電設備調整	SE224	式		VIII - 56
発動発電設備据付 (パッケージ型)	SE226	式		VIII - 57
発動発電設備調整 (パッケージ型)	SE227	式		VIII - 58
燃料小出槽設置	SE228	式		VIII - 59
== 第3章 第6節 道路照明設備工				
== ①道路照明設備設置工				
照明灯設置 (建柱)	SE231	基		VIII - 60
照明器具取付 (道路照明)	SE241	台		VIII - 61
分電盤取付 (ポール取付)	SE242	面		VIII - 62
自動点滅器取付 (ポール取付)	SE243	個		VIII - 63
== 第3章 第7節 トンネル照明設備工				
== ①トンネル照明設備設置工				
照明器具取付 (トンネル内)	SE232	台		VIII - 64
自動点滅器取付 (トンネル照明用)	SE245	式		VIII - 66
== 第3章 第12節 道路照明維持補修工				
== ①道路照明維持工				
管球取替	SE235	個		VIII - 67
安定器取替	SE236	個		VIII - 68
灯具取替	SE237	台		VIII - 69
灯具附属品取替	SE238	個		VIII - 70
自動点滅器取替	SE239	個		VIII - 71
== 第4章 通信設備 =====				
== 第4章 第1節 多重無線設備工				
== ①多重無線装置設置工				
多重無線装置据付	SE411	式		VIII - 72
多重無線装置調整	SE412	組 or 台		VIII - 73

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== ②空中線装置設置工				
空中線据付	SE413	式		VIII - 75
空中線調整	SE414	式		VIII - 77
== ③デジタル端局装置設置工				
端局装置据付	SE419	式		VIII - 78
標準搬送端局装置調整 (FDM) SG	SE421	式		VIII - 79
標準搬送端局装置調整 (FDM) G、CH	SE422	式		VIII - 80
標準搬送端局装置調整 (FDM)	SE423	式		VIII - 81
400MHz搬送端局装置調整 (FDM)	SE424	式		VIII - 82
端局装置 (PCM) 調整 基本部 TSW	SE451	式		VIII - 83
端局装置 (PCM) 調整 基本部	SE456	式		VIII - 84
端局装置 (PCM) 調整 CH部	SE452	HG		VIII - 85
端局装置 (PCM) 調整 インターフェース	SE453	式		VIII - 86
端局装置 (PCM) 調整 網同期装置M、S	SE454	式		VIII - 87
端局装置 (PCM) 調整 PCM-FDM	SE455	式		VIII - 88
== ⑥監視制御装置設置工				
監視制御装置据付	SE425	式		VIII - 89
監視制御装置調整	SE426	式		VIII - 90
監視制御装置 (増設) 調整	SE427	式		VIII - 91
== 第4章 第2節 テレメータ設備工				
== ①テレメータ監視局装置設置工				
テレメータ監視局装置据付	SE441	式		VIII - 92
テレメータ監視局装置調整	SE443	式		VIII - 93
== ③テレメータ観測局装置設置工				
テレメータ観測局装置据付	SE444	式		VIII - 94
テレメータ観測局装置調整	SE445	式		VIII - 95
== 第4章 第3節 放流警報設備工				
== ①放流警報制御監視局装置設置工				
放流警報監視局装置据付	SE446	式		VIII - 96
放流警報監視局装置調整	SE447	式		VIII - 97
== ③放流警報警報局装置設置工				
放流警報局装置据付	SE448	式		VIII - 98

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
放流警報局装置調整	SE449	式		VIII - 99
== 第4章 第4節 移動体通信設備工				
== ①移動体通信装置設置工				
超短波無線電話装置据付	SE431	式		VIII - 100
超短波無線電話装置調整	SE432	式		VIII - 101
移動体通信用空中線据付	SE433	式		VIII - 102
空中線調整 八木	SE434	式		VIII - 103
== ②デジタル陸上移動通信装置設置工				
デジタル陸上移動通信装置据付	SE438	架 or 台		VIII - 104
デジタル陸上移動通信装置調整	SE439	台		VIII - 106
デジタル陸上移動通信装置総合調整	SE440	式		VIII - 107
== 第4章 第9節 道路情報表示設備工				
== ①道路情報表示制御装置設置工				
道路情報表示装置（制御装置）据付	SE255	式		VIII - 108
道路情報表示装置（制御装置）調整	SE256	式		VIII - 109
== 第4章 第13節 非常警報設備工				
== ①非常警報装置設置工				
トンネル非常警報装置据付	SE254	式		VIII - 110
トンネル警報装置調整	SE257	式		VIII - 112
== 第4章 第17節 道路防災設備工				
== ③簡易型交通量計測装置設置工				
交通量計測装置据付	SE601	式		VIII - 113
交通量計測装置調整	SE602	式		VIII - 114
== 第5章 電子応用設備 =====				
== 第5章 第1節 共通設備工				
== ①各種情報設備設置工				
各種情報設備据付	SE512	式		VIII - 115
各種情報設備調整	SE513	式		VIII - 117

施工単価コード SE011

施工単価名称	標準歩掛外電気通信施工単価						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～I

出力名称	標準歩掛外電気通信施工単価					
規格名称1	(据付調整区分)					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 標準歩掛を適用できない場合に使用する。 2. 条件で撤去を選択しても歩掛を低減しないので、低減した数値を入力すること。</p>					

条件名	A	条件名称	技術者	人数
実数	条件省略値:0			

省略した場合、項目を削除する。

条件名	B	条件名称	技術員	人数
実数	条件省略値:0			

省略した場合、項目を削除する。

条件名	C	条件名称	電工	人数
実数	条件省略値:0			

省略した場合、項目を削除する。

条件名	D	条件名称	普通作業員	人数
実数	条件省略値:0			

省略した場合、項目を削除する。

条件名	E	条件名称	機械工	人数
実数	条件省略値:0			

省略した場合、項目を削除する。

条件名	F	条件名称	鉄骨工	人数
実数	条件省略値:0			

省略した場合、項目を削除する。

施工単価コード SE011

条件名	G	条件名称	配管工 人数
実数		条件省略値:0	

省略した場合、項目を削除する。

条件名	H	条件名称	据付調整区分
01		据付	
02		撤去	
03		調整	

条件名	I	条件名称	設備等分類
01		受変電設備（特高）	
02		受変電設備（高压）	
03		発電設備（水力）	
04		発電設備（高压）	
05		発電設備（低压）	
06		無停電電源装置	
07		直流電源装置	
08		トンネル非常警報設備	
09		道路情報表示装置	
10		移動通信設備	
11		多重無線通信設備	
12		衛星通信地球局設備	
13		テレメータ・放流警報設備	
14		電話交換設備	
15		CCTV設備	
16		レーダ雨（雪）量計設備	
17		情報処理設備	

施工単価コード SE288

施工単価名称	鋼管（構内地中）敷設						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～C

出力名称	鋼管（構内地中）敷設	
規格名称1	（作業種別）	
規格名称2	（作業内容）	
適用条件		
1. 管内清掃等も本歩掛に含まれる。 2. 舗装切断、とりこわし、復旧、床掘り、埋戻し、残土処理は別途積算する。 3. 本歩掛は、ライニング鋼管にも適用する。		

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	鋼管 25A以下	
	02	鋼管 40A以下	
	03	鋼管 65A以下	
	04	鋼管 80A以下	

条件名	B	条件名称	配管状態
	* 01	配管加工多い	
	02	配管加工少ない	

条件名	C	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去（不使用）	
	03	撤去（再使用）	
	04	移設	

施工単価コード SE280

施工単価名称	波付硬質合成樹脂管（F E P）敷設						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～C

出力名称	波付硬質合成樹脂管（F E P）敷設	
規格名称1	波付硬質合成樹脂管	
規格名称2	（作業種別）	
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 管内清掃等も本歩掛に含まれる。 2. 電気通信設備工事における電気及び通信ケーブル用配管敷設に適用する。 3. 舗装切断、取り壊し、復旧、床掘、埋戻し、残土処理は別途積算する。 4. 1条当りの歩掛のため、多条敷設の場合は次式による。 $n \text{ 条敷設歩掛} = \text{基準歩掛} \times n \text{ (敷設条数)}$ 	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	道路沿い（地中）	
	02	構内地中 50mm以下	
	03	構内地中 80mm以下	
	04	構内地中 125mm以下	
	05	構内地中 150mm以下	
	06	構内地中 200mm以下	

条件名	B	条件名称	管の1m当り単価（円／m）
	実数		

条件名	C	条件名称	作業内容による補正
	01	新設	
	02	撤去（不使用）	
	03	撤去（再使用）	
	04	移設	

施工単価コード SE281

施工単価名称	コンクリートトラフ敷設						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～B

出力名称	コンクリートトラフ敷設	
規格名称1	(細別規格)	
規格名称2	(対象作業)	
適用条件	舗装切断、取り壊し、復旧、床掘、埋戻し、残土処理は別途積算する。	

条件名	A	条件名称	細別規格
	01	150mm以下	
	02	250mm以下	
	03	400mm以下	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE282

施工単価名称	コンクリート管敷設						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～B

出力名称	コンクリート管敷設	
規格名称1	(細別規格)	
規格名称2	(対象作業)	
適用条件	<p>1. 管内清掃等も本歩掛に含まれる。 2. 舗装切断、取り壊し、復旧、床掘、埋戻し、残土処理は別途積算する。</p>	

条件名	A	条件名称	細別規格
	01	150mm以下	
	02	200mm以下	
	03	250mm以下	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE246

施工単価名称	電線管敷設						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～E

出力名称	電線管敷設	
規格名称1	(作業種別)	(作業内容)
規格名称2	(設置方法)	
適用条件	<p>1. 管内清掃等も本歩掛に含まれる。 2. 配管は、サドル留めとする。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	厚鋼 22mm以下	
	02	厚鋼 36mm以下	
	03	厚鋼 54mm以下	
	04	厚鋼 70mm以下	
	05	厚鋼 82mm以下	
	06	薄鋼 25mm以下	
	07	薄鋼 39mm以下	
	08	薄鋼 63mm以下	
	09	薄鋼 75mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去 (不使用)	
	03	撤去 (再使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	設置方法
	01	サドル留め	
	02	クリップ留め	
	03	埋込	

施工単価コード SE246

条件名	D	条件名称	設置高さ
	01	2m未満	
	02	2m以上	

条件名	E	条件名称	配管状態
	* 01	配管加工多い	
	02	配管加工少ない	

施工単価コード SE247

施工単価名称	硬質ビニル管敷設						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～B

出力名称	硬質ビニル管敷設	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2	(作業内容)	
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 管内清掃等も本歩掛に含まれる。 2. 道路沿い(地中)・地中配管において、舗装切断、とりこわし、復旧、床掘り、埋戻し、残土処理は別途積算する。 3. 道路沿い(地中)配管において、原則としてハンドホール間が150m以上の長距離敷設に適用する。 4. 本歩掛はHIVE管にも適用する。 	

条件名	A	条件名称	作業種別
01		道路沿い 22mm以下	
02		道路沿い 36mm以下	
03		道路沿い 54mm以下	
04		道路沿い 70mm以下	
05		道路沿い 82mm以下	
06		地中 22mm以下	
07		地中 36mm以下	
08		地中 54mm以下	
09		地中 70mm以下	
10		地中 82mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
01		新設	
02		撤去 (不使用)	
03		撤去 (再使用)	
04		移設	

施工単価コード SE248

施工単価名称	硬質ビニル管敷設（露出）						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～E

出力名称	硬質ビニル管敷設（露出）	
規格名称1	（作業種別）	（作業内容）
規格名称2	（設置方法）	
適用条件	1. 管内清掃等も本歩掛に含まれる。 2. 露出配管は、サドル留めとする。 3. 本歩掛はHIVE管にも適用する。	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	露出 22mm以下	
	02	露出 36mm以下	
	03	露出 54mm以下	
	04	露出 70mm以下	
	05	露出 82mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去（不使用）	
	03	撤去（再使用）	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	設置方法
	01	サドル留め	
	02	クリップ留め	
	03	埋込	

条件名	D	条件名称	設置高さ
	01	2m未満	
	02	2m以上	

施工単価コード	SE248
---------	-------

条件名	E	条件名称	配管状態
* 01		配管加工多い	
02		配管加工少ない	

施工単価コード SE249

施工単価名称	金属製可とう電線管敷設						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～B

出力名称	金属製可とう電線管敷設	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2	(作業内容)	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	24mm以下	
	02	38mm以下	
	03	63mm以下	
	04	76mm以下	
	05	83mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去 (不使用)	
	03	撤去 (再使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE250

施工単価名称	合成樹脂可とう電線管（PF管・CD管）敷設						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～C

出力名称	合成樹脂可とう電線管（PF管・CD管）敷設	
規格名称1	（作業種別）	
規格名称2	（作業内容）	
適用条件	1. CD管はコンクリート埋設のみ適用する。	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	22mm以下	
	02	36mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去（不使用）	
	03	撤去（再使用）	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	設置方法
	01	埋設以外	
	02	埋設	

施工単価コード SE251

施工単価名称	ケーブル及び電線配線						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～B

出力名称	ケーブル及び電線配線	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2	(作業内容)	
適用条件	<p>1. 細別規格については、仕上外径とする。 2. ころがし配線は、天井内及び床下ころがしに適用する。 3. 露出配線は、サドル留めに適用する。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	管内配線 5mm以下	
	02	管内配線 10mm以下	
	03	管内配線 20mm以下	
	04	管内配線 40mm以下	
	05	管内配線 50mm以下	
	06	管内配線 60mm以下	
	07	トラフ・ころがし配線 5mm以下	
	08	トラフ・ころがし配線 10mm以下	
	09	トラフ・ころがし配線 20mm以下	
	10	トラフ・ころがし配線 40mm以下	
	11	トラフ・ころがし配線 50mm以下	
	12	トラフ・ころがし配線 60mm以下	
	13	ピット配線 5mm以下	
	14	ピット配線 10mm以下	
	15	ピット配線 20mm以下	
	16	ピット配線 40mm以下	
	17	ピット配線 50mm以下	
	18	ピット配線 60mm以下	
	19	露出配線 5mm以下	
	20	露出配線 10mm以下	

施工単価コード SE251

条件名	A	条件名称	作業種別
	21	露出配線 20mm以下	
	22	露出配線 40mm以下	
	23	屋内露出配線 (木質壁) 5mm以下	
	24	屋内露出配線 (木質壁) 10mm以下	
	25	屋内露出配線 (木質壁) 20mm以下	
	26	屋内露出配線 (木質壁) 40mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去 (不使用)	
	03	撤去 (再使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE252

施工単価名称	ケーブル及び電線配線（ラック配線）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m	条件	A～C

出力名称	ケーブル及び電線配線（ラック配線）	
規格名称1	（作業種別）	
規格名称2	（作業内容）	
適用条件	<p>1. 細別規格については、仕上外径とする。 2. ラック配線は、ケーブルの結束を含む。 3. ラック配線はダクトにも適用する。 4. ラック配線で既設ケーブルラックのラックカバーの取外し再取付を伴う時は、②配線器具設置工3-2 ケーブルラック設置による。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	仕上外径 5mm以下	
	02	仕上外径 10mm以下	
	03	仕上外径 20mm以下	
	04	仕上外径 40mm以下	
	05	仕上外径 50mm以下	
	06	仕上外径 60mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去（不使用）	
	03	撤去（再使用）	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	配線方法
	01	抱縛あり	
	02	抱縛なし	

施工単価コード SE522

施工単価名称	鋼帯鎧装ケーブル配線（直埋）						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A～B

出力名称	鋼帯鎧装ケーブル配線（直埋）	
規格名称1	（作業種別）	
規格名称2	（作業内容）	
適用条件	鋼帯鎧装ケーブルを対象とする。	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	仕上外径 40mm以下	
	02	仕上外径 50mm以下	
	03	仕上外径 60mm以下	
	04	仕上外径 70mm以下	
	05	仕上外径 80mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去（不使用）	
	03	撤去（再使用）	
	04	移設	

施工単価コード SE534

施工単価名称	引込線（DV）配線						
実査区分	共通	単位数	1	単位	径間	条件	A～B

出力名称	引込線（DV）配線	
規格名称1	（作業種別）	
規格名称2	（作業内容）	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	仕上外径 15mm以下	
	02	仕上外径 20mm以下	
	03	仕上外径 30mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去（不使用）	
	03	撤去（再使用）	
	04	移設	

施工単価コード SE275

施工単価名称	架線						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	径間	条件	A～B

出力名称	架線					
規格名称1	(作業種別)					
規格名称2	(作業内容)					
適用条件	<p>1. 電線の接続、接続替、バインド掛（線）等の工事は含まれている。 2. 1径間とは、電柱径間の電線1条をいう。 3. メッセンジャーワイヤーにも適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	仕上外径 5mm以下	
	02	仕上外径 10mm以下	
	03	仕上外径 15mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去（不使用）	
	03	撤去（再使用）	
	04	移設	

施工単価コード SE535

施工単価名称	電力ケーブル架空配線						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m径間	条件	A～C

出力名称	電力ケーブル架空配線	
規格名称1	(メッセンジャーの有無)	
規格名称2	(作業内容)	
適用条件	ケーブルハンガー吊金具取付を含む。	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	仕上外径 15mm以下	
	02	仕上外径 20mm以下	
	03	仕上外径 30mm以下	
	04	仕上外径 40mm以下	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去 (不使用)	
	03	撤去 (再使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	メッセンジャーの有無
	01	メッセンジャーなし	
	02	メッセンジャーあり	

施工単価コード SE278

施工単価名称	保護線及び保護網取付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	保護線及び保護網取付					
規格名称1	(対象作業)					
規格名称2						

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	保護線	
	02	保護網	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE321

施工単価名称	電力ケーブル端末処理						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	電力ケーブル端末処理					
規格名称1	(作業種別)					
規格名称2	(ケーブル規格)					
適用条件	<p>低圧ケーブルの端末処理はケーブル配線歩掛に含まれており、既設ケーブルの端末処理に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	14mm ² ×3C	
	02	22mm ² ×3C	
	03	38mm ² ×3C	
	04	60mm ² ×3C	
	05	100mm ² ×3C	
	06	150mm ² ×3C	

条件名	B	条件名称	電圧区分
	01	低圧	
	02	高圧	

条件名	C	条件名称	ケーブル規格
	01	3芯	
	02	単芯	
	03	2芯	
	04	4芯	

施工単価コード SE322

施工単価名称	電力ケーブル接続						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～C

出力名称	電力ケーブル接続					
規格名称1	(作業種別)					
規格名称2	(ケーブル規格)					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	8mm ² ×3C	
	02	14mm ² ×3C	
	03	22mm ² ×3C	
	04	38mm ² ×3C	
	05	60mm ² ×3C	
	06	100mm ² ×3C	
	07	150mm ² ×3C	

条件名	B	条件名称	電圧区分
	01	低圧	
	02	高圧	

条件名	C	条件名称	ケーブル規格
	01	3芯	
	02	単芯	
	03	2芯	
	04	4芯	

施工単価コード SE301

施工単価名称	金属ダクト取付						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A~B

出力名称	金属ダクト取付	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2	(作業内容)	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	200mm×100mm	
	02	250mm×100mm	
	03	300mm×100mm	
	04	400mm×150mm	
	05	500mm×150mm	
	06	500mm×200mm	
	07	600mm×200mm	
	08	600mm×250mm	
	09	600mm×300mm	
	10	800mm×250mm	
	11	800mm×300mm	
	12	800mm×400mm	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去 (不使用)	
	03	撤去 (再使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE302

施工単価名称	1種線び類取付						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A~B

出力名称	1種線び類取付	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2	(作業内容)	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	1種金属線び A型	
	02	1種金属線び B型	
	03	合成樹脂線び 24×18mm	
	04	合成樹脂線び 35×18mm	
	05	合成樹脂線び 60×18mm	
	06	ワイヤプロテクタ 1~5号	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去 (不使用)	
	03	撤去 (再使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE303

施工単価名称	2種金属線ぴ取付						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A~B

出力名称	2種金属線ぴ取付	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2	(作業内容)	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	30型	
	02	45型	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去 (不使用)	
	03	撤去 (再使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE415

施工単価名称	導波管敷設						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A~B

出力名称	導波管敷設	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2	(対象作業)	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	く形	
	02	楕円	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE416

施工単価名称	導波管敷設 フランジ取付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	個	条件	A～B

出力名称	導波管敷設 フランジ取付	
規格名称1	(対象作業)	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

条件名	B	条件名称	作業種別
	01	フランジ取付	
	02	フランジ変換器取付	

施工単価コード SE417

施工単価名称	同軸ケーブル敷設						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A～B

出力名称	同軸ケーブル敷設	
規格名称 1	70MHz～2.5GHz	
規格名称 2	(対象作業)	

条件名	A	条件名称	作業種別
01		10mmφ以下	
02		20mmφ以下	
03		20mmφ超	

条件名	B	条件名称	対象作業
01		新設	
02		撤去(再使用)	
03		撤去(不使用)	
04		移設	

施工単価コード SE418

施工単価名称	同軸ケーブル敷設 端末処理					
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件
出力名称	同軸ケーブル敷設 端末処理					
規格名称1	70MHz～2.5GHz					
規格名称2						

施工単価コード SE325

施工単価名称	アウトレットボックス取付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	個	条件	A～B

出力名称	アウトレットボックス取付	
規格名称1	電気通信設備 その他	
規格名称2	(対象作業)	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	八角CR_BOX	
	02	四角CR_BOX	
	03	八角OUT_BOX	
	04	中型四角OUT_BOX	
	05	大型四角OUT_BOX	
	06	1個用SW_BOX	
	07	2～3個用SW_BOX	
	08	4～5個用SW_BOX	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE234

施工単価名称	自立型分電盤設置						
実査区分	共通	単位数	1	単位	面	条件	A

出力名称	自立型分電盤設置					
規格名称1	(対象作業)					
規格名称2						

条件名	A	条件名称	対象作業
01		新設	
02		撤去 (再使用)	
03		撤去 (不使用)	
04		移設	

施工単価コード SE271

施工単価名称	コンクリート柱建柱						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A～B

出力名称	コンクリート柱建柱					
規格名称1	(対象作業)					
規格名称2						
適用条件	がいし、アームタイ、足場ボルト、番号札、腕金、根枷等の取付、床掘、残土処理及びその他これに類する工事は本歩掛に含まれている。ただし、腕金2本以上は別途考慮する。					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	コンクリート柱 7m以下	
	02	コンクリート柱 8m以下	
	03	コンクリート柱 9m以下	
	04	コンクリート柱10m以下	
	05	コンクリート柱12m以下	
	06	コンクリート柱15m以下	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE273

施工単価名称	支線取付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～C

出力名称	支線取付	
規格名称1	(巻付グリップの有無)	
規格名称2	(対象作業)	
適用条件	玉がいし、支線ガードの取付その他これに類するものは含まれている。	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	ステーブロック 1号	38mm2
	02	ステーブロック 2号	55mm2
	03	ステーブロック 3号	100mm2
	04	打込アンカー 7/4	90mm2
	05	スクリューアンカー	90mm2

条件名	B	条件名称	巻付グリップの有無
	01	巻付グリップの無し	
	02	巻付グリップの有り	

条件名	C	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE274

施工単価名称	腕金取付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A～B

出力名称	腕金取付	
規格名称1	(対象作業)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 腕金工事に伴う、がいし、アームタイ、ボルトの取付、バインド直し、本線分岐及び引込線の接続替、弛度取り等は含まれている。</p> <p>2. 腕金なし工事とは、腕金を用いずピンがいし、ラック等を使用する場合をいう。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	腕金 900mm以下	
	02	腕金 1500mm以下	
	03	腕金 1800mm以下	
	04	腕金 2700mm以下	
	05	腕金無ピン碍子ラック取付	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE272

施工単価名称	鋼板組立柱建柱						
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件	A～B

出力名称	鋼板組立柱建柱					
規格名称1	(作業種別)					
規格名称2	(対象作業)					
適用条件	この施工は、0型～3型に適用する。					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	8m以下	
	02	10m以下	
	03	12m以下	
	04	14m以下	
	05	16m以下	
	06	18m以下	
	07	20m以下	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE326

施工単価名称	避雷針及び避雷器取付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A~H

出力名称	避雷針及び避雷器取付					
規格名称1	(対象作業)					
規格名称2						
適用条件	避雷針の支持金具取付を含む。					

条件名	A	条件名称	突針 (基)
実数			

条件名	B	条件名称	導線布設 (m)
実数			

条件名	C	条件名称	保護パイプ (m)
実数			

条件名	D	条件名称	むね上導体 (m)
実数			

条件名	E	条件名称	接地用端子箱 (個)
実数			

条件名	F	条件名称	避雷器 低圧用 (個)
実数			

条件名	G	条件名称	避雷器 高圧用 (個)
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SE326

条件名	H	条件名称	対象作業
01		新設	
02		撤去（再使用）	
03		撤去（不使用）	
04		移設	

施工単価コード SE222

施工単価名称	接地設置						
実査区分	共通	単位数	1	単位	極	条件	A

出力名称	接地設置	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 単独で施工する土質条件の良好な場所における1極当たりとする。</p> <p>2. 床掘、埋戻及び接地抵抗の測定を含む。</p> <p>3. D種接地は、1.5m程度までの接地棒を使用した場合とし、その他は1m²以下の銅板を使用した接地極に適用する。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
01		A種接地	
02		B種接地	
03		C種接地	
04		D種接地	
05		A種接地 (土工なし)	
06		B種接地 (土工なし)	
07		C種接地 (土工なし)	
08		D種接地 (土工なし)	
09		接地補助棒打込み	

施工単価コード SE229

施工単価名称	あと施工アンカーボルト引張試験					
実査区分	共通	単位数	1	単位	本	条件
出力名称	あと施工アンカーボルト引張試験					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	耐震施工の内、あと施工アンカーボルトの引張試験に適用する。					

施工単価コード SE211

施工単価名称	屋外機構						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～E

出力名称	屋外機構					
規格名称1	(対象作業)					
規格名称2						

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	鋼材加工	
	02	鋼材組立 (特高据付)	
	03	鋼材組立 (高圧)	
	04	パイプ枠組	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	クレーンの有無
	01	クレーン無し	
	02	クレーン有り	

条件名	D	条件名称	鋼材重量 (t)
	実数		

A=1～3の時、D条件は入力可能かつ必須入力

条件名	E	条件名称	パイプ本数
	実数		

A=4の時、E条件は入力可能かつ必須入力

施工単価コード SE212

施工単価名称	断路器据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	断路器据付	
規格名称1	(作業種別(規格))	(対象作業)
規格名称2		
適用条件	1. 断路器(LS)の空気配管は別途積算する。	

条件名	A	条件名称	作業種別(規格)
	01	70kV以下 LS	
	02	70kV以下 DS	
	03	30kV以下 DS	
	04	6kV以下 DS	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去(再使用)	
	03	撤去(不使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の組(台)数
	実数	条件省略値:1	

2組(台)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1組(台)→C=1、2組(台)→C=2)

施工単価コード SE213

施工単価名称	遮断器据付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	遮断器据付					
規格名称1	(作業種別 (規格))					
規格名称2	(対象作業) (C条件値) 台					
適用条件	<p>1. 据付組立及び試験を含む。ただし架台は別途積算とする。 2. 本施工単価には操作用空気配管は含まれていない。</p>					

条件名	A	条件名称	作業種別 (規格)
	01	70kV以下3500MVA	ガス又は空気
	02	70kV以下2500MVA	ガス又は空気
	03	30kV以下1000MVA	ガス又は空気
	04	70kV以下3500MVA	油入
	05	30kV以下2000MVA	油入
	06	6kV以下	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1台→C=1、2台→C=2)

施工単価コード SE214

施工単価名称	避雷器据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	避雷器据付	
規格名称1	(作業種別(規格))	(対象作業)
規格名称2	(C条件値)組	

条件名	A	条件名称	作業種別(規格)
	01	70kV以下	
	02	30kV以下	
	03	6kV以下	

6kV以下は、600Vを超え7000V以下の電圧に適用する。

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去(再使用)	
	03	撤去(不使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の組数
	実数	条件省略値:1	

2組以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1組→C=1、2組→C=2)

施工単価コード SE215

施工単価名称	変圧器（油入）据付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～D
出力名称	変圧器（油入）据付						
規格名称1	(作業種別) (対象作業)						
規格名称2	(D条件値) 台						
適用条件	1. ラジエータ及びコンサベータの取付、油又はガス封入、荷造解体等は含まれている。						

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	60kV以下 3φ 500kVA	
	02	60kV以下 3φ 750kVA	
	03	60kV以下 3φ 1000kVA	
	04	60kV以下 3φ 3000kVA	
	05	60kV以下 1φ 500kVA	
	06	60kV以下 1φ 750kVA	
	07	60kV以下 1φ 1000kVA	
	08	60kV以下 1φ 3000kVA	
	09	6kV以下 3φ 500kVA	
	10	6kV以下 3φ 1000kVA	
	11	6kV以下 3φ 1500kVA	
	12	6kV以下 1φ 500kVA	
	13	6kV以下 1φ 1000kVA	
	14	6kV以下 1φ 1500kVA	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去（再使用）	
	03	撤去（不使用）	
	04	移設	

施工単価コード SE215

条件名	C	条件名称	クレーンの有無
	01	クレーン無し	
	02	クレーン有り	

条件名	D	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1台→D=1、2台→D=2)

施工単価コード SE216

施工単価名称	変成器据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A~C

出力名称	変成器据付	
規格名称1	(作業種別 (規格))	(対象作業)
規格名称2	(C条件値)組	

条件名	A	条件名称	作業種別 (規格)
	01	70kV以下	がいし型
	02	30kV以下	モールド
	03	6kV以下	モールド

6kV以下は、600Vを超え7000V以下の電圧に適用する。

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の組数
	実数	条件省略値:1	

2組以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1組→C=1、2組→C=2)

施工単価コード SE217

施工単価名称	碍子据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	碍子据付	
規格名称1	(作業種別(規格)) (対象作業)	
規格名称2	(C条件値)組	

条件名	A	条件名称	作業種別(規格)
	01	懸垂	2ヶ連
	02	懸垂	5ヶ連
	03	耐張	2ヶ連
	04	耐張	5ヶ連
	05	長幹	70kV

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去(再使用)	
	03	撤去(不使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の組数
実数		条件省略値:1	

2組以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1組→C=1、2組→C=2)

施工単価コード SE218

施工単価名称	架線金具等取付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	箇所	条件	A～B

出力名称	架線金具等取付					
規格名称1	(作業種別 (規格))					
規格名称2	(対象作業)					

条件名	A	条件名称	作業種別 (規格)
	01	HDC C 圧縮接続	
	02	締付端子取付	
	03	ジャンパースリーブ	
	04	スペーサバランサ	
	05	PG クランプ	
	06	耐張クランプ	
	07	圧縮引留クランプ	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE220

施工単価名称	特高母線布設						
実査区分	共通	単位数	1	単位	径間	条件	A

出力名称	特高母線布設					
規格名称1	(対象作業)					
規格名称2						

条件名	A	条件名称	対象作業
01		新設	
02		撤去 (再使用)	
03		撤去 (不使用)	
04		移設	

施工単価コード SE221

施工単価名称	高圧母線布設						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m	条件	A～B

出力名称	高圧母線布設					
規格名称1	(母線規格)					
規格名称2	(対象作業)					

条件名	A	条件名称	母線規格
	01	銅帯	
	02	丸母線 5～9mm	
	03	丸母線 10～12mm	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE219

施工単価名称	特高受変電設備据付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	特高受変電設備据付	
規格名称1	(作業種別(規格))	(対象作業)
規格名称2	(C条件値)面	
適用条件	1. 盤の据付、配線接続も含まれている。ただし、ケーブルの端末処理は、別途積算する。	

条件名	A	条件名称	作業種別(規格)
	01	高圧キュービクル	
	02	低圧キュービクル	
	03	継電器盤	
	04	操作卓	

1. 高圧キュービクルとは、引込盤、受電盤及び一次側が高圧の変圧器盤等とする。
2. 切替盤、直流電源盤等は、低圧キュービクルを使用する。
3. 継電器盤に類似した自立型制御盤等は、継電器盤の歩掛を準用する。

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去(再使用)	
	03	撤去(不使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の面数
	実数	条件省略値:1	

2面以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1面→C=1、2面→C=2)

施工単価コード SE225

施工単価名称	特高受変電設備調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	特高受変電設備調整	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2	(B条件値) 面	
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	キュービクル	
	02	継電器盤	
	03	操作卓	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の面数
	実数	条件省略値:1	

2面以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1面→B=1、2面→B=2)

施工単価コード SE223

施工単価名称	発動発電設備据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～F

出力名称	発動発電設備据付					
規格名称1	(規格) (対象作業)					
規格名称2	(吸気換気ファン据付有無) (E条件値) 台					
適用条件						
<p>1. 発電機、原動機、発電機盤、直流電源盤、消音器、燃料小出槽及び燃料移送ポンプの据付に適用する。</p> <p>2. 始動方式は、電気始動方式を標準としているので、空気始動方式の場合は、別途考慮すること。</p>						

条件名	A	条件名称	規格
	01	20kVA以下	
	02	50kVA以下	
	03	100kVA以下	
	04	200kVA以下	
	05	350kVA以下	
	06	500kVA以下	
	07	750kVA以下	
	08	1000kVA以下	

条件名	B	条件名称	吸気換気ファン据付有無
	* 01	ファン据付無	
	02	ファン据付有	

条件名	C	条件名称	ラジエータの種別
	* 01	ラジエーター一体型	
	02	ラジエーター別置型	

施工単価コード SE223

条件名	D	条件名称	冷却方式
	* 01	ラジエータ方式	
	02	水冷式	

条件名	E	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1台→E=1、2台→E=2)

条件名	F	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去（再使用）	
	03	撤去（不使用）	
	04	移設	

施工単価コード SE224

施工単価名称	発動発電設備調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A~B

出力名称	発動発電設備調整					
規格名称1	(規格)					
規格名称2	(B条件値) 台					
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。 2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。 3. 発電機、原動機、発電機盤、直流電源盤、消音器、燃料小出槽及び燃料移送ポンプの調整に適用する。 					

条件名	A	条件名称	規格
	01	20kVA以下	
	02	50kVA以下	
	03	100kVA以下	
	04	200kVA以下	
	05	350kVA以下	
	06	500kVA以下	
	07	750kVA以下	
	08	1000kVA以下	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1台→B=1、2台→B=2)

施工単価コード SE226

施工単価名称	発動発電設備据付（パッケージ型）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	発動発電設備据付（パッケージ型）					
規格名称1	（規格）（対象作業）					
規格名称2	（B条件値）台					
適用条件	1. 同一室内における機器間の配管配線（電気関係）を含む。 2. 蓄電池据付を含む。 3. パッケージ・内蔵機器一体型に適用する。					

条件名	A	条件名称	規格
	01	3kVA以下	
	02	5kVA以下	
	03	10kVA以下	
	04	15kVA以下	
	05	20kVA以下	
	06	50kVA以下	
	07	100kVA以下	
	08	200kVA以下	
	09	300kVA以下	
	10	500kVA以下	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1台→B=1、2台→B=2)

条件名	C	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去（再使用）	
	03	撤去（不使用）	
	04	移設	

施工単価コード SE227

施工単価名称	発動発電設備調整（パッケージ型）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	発動発電設備調整（パッケージ型）	
規格名称1	（規格）	
規格名称2	（B条件値）台	
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。 2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。 3. 燃料小出槽の調整を含む。 4. パッケージ・内蔵機器一体型に適用する。 	

条件名	A	条件名称	規格
	01	3kVA以下	
	02	5kVA以下	
	03	10kVA以下	
	04	15kVA以下	
	05	20kVA以下	
	06	50kVA以下	
	07	100kVA以下	
	08	200kVA以下	
	09	300kVA以下	
	10	500kVA以下	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1台→B=1、2台→B=2)

施工単価コード SE228

施工単価名称	燃料小出槽設置						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	燃料小出槽設置					
規格名称1	(作業種別)					
規格名称2	(B条件値) 台					
適用条件	油配管の据付を含む。					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	500 L 以下	
	02	1000 L 以下	
	03	2000 L 以下	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上設置を行う場合は、設置を行う総数を入力する。
(1台→B=1、2台→B=2)

条件名	C	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE231

施工単価名称	照明灯設置 (建柱)						
実査区分	共通	単位数	10	単位	基	条件	A~C

出力名称	照明灯設置 (建柱)					
規格名称1	(1基当り質量)					
規格名称2	(対象作業)					
適用条件	<p>1. 基礎 (床掘、埋戻しを含む) の費用は、別途計上する。 2. 個別製作照明柱、鋼管引込ポールも本歩掛を使用する。</p>					

条件名	A	条件名称	1基当り質量			
	01	GL8~12m	350kg以下			
	02	GL8~12m	350kg超1000kg以下			

条件名	B	条件名称	対象作業			
	01	新設				
	02	撤去 (再使用)				
	03	撤去 (不使用)				

条件名	C	条件名称	トラッククレーン補正			
	実数	条件省略値:0				

施工単価コード SE241

施工単価名称	照明器具取付（道路照明）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	台	条件	A

出力名称	照明器具取付（道路照明）					
規格名称1	電気通信設備 道路照明設備					
規格名称2	（作業区分）					
適用条件	ランプ、安定器及びポール内配線を含む。					

条件名	A	条件名称	作業区分
01		新設	
02		撤去（再使用）	
03		撤去（不使用）	
04		移設	

施工単価コード SE242

施工単価名称	分電盤取付（ポール取付）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	面	条件	A

出力名称	分電盤取付（ポール取付）					
規格名称1	（対象作業）					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 引込柱等に取り付ける分電盤に適用する。 2. 盤内ケーブル接続を含む。</p>					

条件名	A	条件名称	対象作業
01		新設	
02		撤去（再使用）	
03		撤去（不使用）	
04		移設	

施工単価コード SE243

施工単価名称	自動点滅器取付（ポール取付）						
実査区分	共通	単位数	10	単位	個	条件	A

出力名称	自動点滅器取付（ポール取付）					
規格名称1	（対象作業）					
規格名称2						
適用条件	ポール内配線を含む。					

条件名	A	条件名称	対象作業
01		新設	
02		撤去（再使用）	
03		撤去（不使用）	
04		移設	

施工単価コード SE232

施工単価名称	照明器具取付（トンネル内）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	台	条件	A～C

出力名称	照明器具取付（トンネル内）	
規格名称1	（作業種別）	
規格名称2	（取付方式）	（作業内容）
適用条件		
1. 器具取付のための足場は別途積算とする。 2. 壁面露出直付けとする。 3. 芯出し及びアンカーボルトの穴あけを含む。		

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	低圧ナトリウム 35W	
	02	低圧ナトリウム 55W	
	03	低圧ナトリウム 90W	
	04	低圧ナトリウム 135W	
	05	低圧ナトリウム 180W	
	06	低圧ナトリウム プレス型35～90W	
	07	高圧ナトリウム 70～360W	
	08	高圧ナトリウム プレス型70～360W	
	09	蛍光灯 20W×1	
	10	蛍光灯 40W×1	
	11	蛍光灯 110W×1	
	12	蛍光灯 20W×2	
	13	蛍光灯 40W×2	
	14	蛍光灯 110W×2	
	15	蛍光灯 40W×3	
	16	蛍光灯 110W×3	
	17	水銀灯 250W以下	
	18	水銀灯 300W以上	
	19	LED灯 プレス型	
	20	LED灯 アルミ製	

施工単価コード SE232

条件名	B	条件名称	作業内容
01		新設	
02		撤去（不使用）	
03		撤去（再使用）	
04		移設	

条件名	C	条件名称	取付方式
01		壁面方式	
02		ラック方式	

施工単価コード SE245

施工単価名称	自動点滅器取付（トンネル照明用）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	自動点滅器取付（トンネル照明用）	
規格名称1	（作業種別）	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	受光部	
	02	制御部	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去（再使用）	
	03	撤去（不使用）	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	受光部台数
	実数		

C条件は、A=1のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	制御部組数
	実数		

D条件は、A=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SE235

施工単価名称	管球取替						
実査区分	共通	単位数	1	単位	個	条件	A

出力名称	管球取替	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2		
適用条件	リフト車は別途積算する。	

条件名	A	条件名称	作業種別
01		水銀ランプ	300W以下
02		水銀ランプ	700W以下
03		蛍光ランプ	60W以下
04		蛍光ランプ	110W以下
05		低圧ナトリウム	55W以下
06		低圧ナトリウム	135W以下
07		低圧ナトリウム	180W以下
08		ブリンカーライト	
09		高圧ナトリウム	

施工単価コード SE236

施工単価名称	安定器取替						
実査区分	共通	単位数	1	単位	個	条件	A

出力名称	安定器取替					
規格名称 1	(作業種別)					
規格名称 2						
適用条件	<p>蛍光灯、ナトリウム灯については、必要に応じてリフト車を別途積算する。</p>					

条件名	A	条件名称	作業種別
01		水銀灯300W× 1 以下	
02		水銀灯700W× 1 以下	
03		水銀灯300W× 2 以下	
04		水銀灯700W× 2 以下	
05		蛍光灯 40～60W以下	
06		蛍光灯 110W以下	
07		ナトリウム灯 55W以下	
08		ナトリウム灯 135W以下	
09		ナトリウム灯 180W以下	

施工単価コード SE237

施工単価名称	灯具取替						
実査区分	共通	単位数	1	単位	台	条件	A

出力名称	灯具取替	
規格名称 1	(作業種別)	
規格名称 2		
適用条件	リフト車は別途積算する。	

条件名	A	条件名称	作業種別
01		水銀灯 250W	
02		水銀灯 400W	
03		水銀灯 700W	

施工単価コード SE238

施工単価名称	灯具附属品取替						
実査区分	共通	単位数	1	単位	個	条件	A

出力名称	灯具附属品取替					
規格名称1	(作業種別)					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 灯具の取外しを必要とする工種については、本歩掛に含まれている。 2. リフト車は別途積算する。</p>					

条件名	A	条件名称	作業種別
01		水銀灯グローブ300以下	
02		水銀灯グローブ400以下	
03		水銀灯グローブ700以下	
04		水銀灯グローブ枠	
05		水銀灯パッキン	
06		水銀灯ソケット	
07		水銀灯灯具部品	
08		蛍光灯アクリルカバー	
09		蛍光灯ソケット	
10		蛍光灯灯具部品	
11		ナトリウム灯前面カバー	
12		ナトリウム灯ソケット	
13		ナトリウム灯具部品	
14		水銀灯ルーバー	

施工単価コード SE239

施工単価名称	自動点滅器取替						
実査区分	共通	単位数	1	単位	個	条件	A

出力名称	自動点滅器取替					
規格名称 1	(作業種別)					
規格名称 2						
適用条件	<p>1. プラグイン式の本体のみの取り替えは本歩掛を使用しない。 2. 必要に応じて、リフト車を別途積算する。</p>					

条件名	A	条件名称	作業種別
01		上部リード線式	
02		下部リード線式	
03		上部プラグイン式 (受光部)	
04		下部プラグイン式 (受光部)	

施工単価コード SE411

施工単価名称	多重無線装置据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	多重無線装置据付					
規格名称1	(作業種別)					
規格名称2	(細別規格) (D条件値) 架					
適用条件	1. マーキング、架台、振れ止め取付、同一室内の電源線、アース線の敷設を含む。					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	多重無線装置据付	
	02	多重無線装置据付 (簡易型)	
	03	多重無線装置据付 (FWA)	

条件名	B	条件名称	細別規格
	01	空中線 (小型アンテナ)	
	02	送受信装置	
	03	変復調装置	

A=3のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

条件名	D	条件名称	同一場所、同時施工の架数
	実数	条件省略値:1	

2架以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1架→D=1、2架→D=2)

施工単価コード SE412

施工単価名称	多重無線装置調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	組 or 台	条件	A~D

出力名称	多重無線装置調整	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2	(無線装置規格)	
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。 2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。 3. 1組とは1号機及び2号機の2台で構成する。 4. 400MHz SS-SSの小容量は、400MHz小容量の歩掛を適用する。 	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	多重無線装置調整 (FDM)	
	02	多重無線装置調整 (PCM)	
	03	多重無線装置調整 (簡易型)	
	04	多重無線装置調整 (FWA)	

条件名	B	条件名称	無線装置規格
	01	2.5~12GHz	
	02	400MHz SS-SS	
	03	400MHz 小容量	
	04	6.5~12GHz 4PSK	
	05	6.5~12GHz 16QAM 単一方式	
	06	6.5~12GHz 16QAM SD方式	
	07	6.5~12GHz 128QAM 単一方式	
	08	6.5~12GHz 128QAM SD方式	
	09	6.5/7.5/12GHz	
	10	空中線 (小型アンテナ)	
	11	送受信装置	
	12	変復調装置	

A=1のとき、B=1~3は選択可能。

施工単価コード SE412

A=2のとき、B=4～8は選択可能。
 A=3のとき、B=9は選択可能。
 A=4のとき、B=10～12は選択可能。

条件名	C	条件名称	対象機器構成
	01	1, 2号機2台構成	
	02	1号機のみ	

B=1, 4～8のとき、C条件は選択可能。

条件名	D	条件名称	同一場所、同時施工の組（台）数
	実数	条件省略値:1	

2組(台)以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1組(台)→D=1、2組(台)→D=2)

施工単価コード SE413

施工単価名称	空中線据付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～E

出力名称	空中線据付					
規格名称1	地上高 (B条件値) m					
規格名称2	(D条件値) 基					
適用条件	1. パラボラアンテナの撤去は、再使用しない場合においても、本歩掛の1.0倍とする。					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	八木型スクリーン	5E L
	02	八木型トラップ	8E L
	03	パラボラ取付	4m φ
	04	架台取付	4m φ
	05	パラボラ取付	3m φ
	06	架台取付	3m φ
	07	パラボラ取付	2.4m φ
	08	架台取付	2.4m φ
	09	パラボラ取付	2m φ
	10	架台取付	2m φ
	11	パラボラ取付	1.2m φ
	12	架台取付	1.2m φ

条件名	B	条件名称	地上高 (m)
	実数	条件省略値:0	

条件名	C	条件名称	レドームによる補正
	01	レドームあり	
	02	レドームなし	

施工単価コード SE413

条件名	D	条件名称	同一場所、同時施工の基数
実数	条件省略値:1		

2基以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1基→D=1、2基→D=2)

条件名	E	条件名称	対象作業
01	据付		
02	撤去（再使用）		
03	撤去（不使用）		
04	移設		

施工単価コード SE414

施工単価名称	空中線調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A~B

出力名称	空中線調整	
規格名称1	(B条件値) 基	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	パラボラ 4m φ	
	02	パラボラ 3m φ	
	03	パラボラ 2m φ	
	04	八木型スクリーン 5E L	
	05	八木型スクリーン 8E L	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の基数
	実数	条件省略値:1	

2基以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1基→B=1、2基→B=2)

施工単価コード SE419

施工単価名称	端局装置据付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	端局装置据付	
規格名称1	(作業種別)	(対象作業)
規格名称2		
適用条件	1. マーキング、架台、振れ止め取付及び、軽微な配線を含む。	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	端局	
	02	シート棚増設	
	03	シート板増設	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の架 (棚、枚) 数
実数		条件省略値:1	

2架(棚、枚)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1架(棚、枚)→C=1、2架(棚、枚)→C=2)

施工単価コード SE421

施工単価名称	標準搬送端局装置調整 (FDM) SG						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A

出力名称	標準搬送端局装置調整 (FDM) SG	
規格名称 1	(A条件値) SG	
規格名称 2		
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>	

条件名	A	条件名称	同一場所、同時施工のユニット数 (SG)
実数	条件省略値:1		

2SG以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1SG→A=1、2SG→A=2)

施工単価コード SE422

施工単価名称	標準搬送端局装置調整 (FDM) G、CH						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A~B

出力名称	標準搬送端局装置調整 (FDM) G、CH					
規格名称 1	(規格)					
規格名称 2	(B条件値) G					
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。 2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。 3. CHユニットの歩掛には、S/N及び漏話測定等を含む。 					

条件名	A	条件名称	規格
	01	G ユニット	
	02	CHユニット	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工のユニット数 (G)
	実数	条件省略値:1	

A=1のとき、B条件は入力可能。
 2G以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1G→B=1、2G→B=2)

施工単価コード SE423

施工単価名称	標準搬送端局装置調整 (FDM)					
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件

出力名称	標準搬送端局装置調整 (FDM)					

規格名称 1	発信部打合せ盤警報等雑回路単体					
--------	-----------------	--	--	--	--	--

規格名称 2						
--------	--	--	--	--	--	--

適用条件						
------	--	--	--	--	--	--

1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。
2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。
3. 標準搬送端局調整は発振部、打合せ盤、警報等雑回路単体を含む。

施工単価コード SE424

施工単価名称	400MHz搬送端局装置調整 (FDM)						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A

出力名称	400MHz搬送端局装置調整 (FDM)	
規格名称1	小容量	
規格名称2	(A条件値) PG	
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>	

条件名	A	条件名称	同一場所、同時施工のユニット数 (PG)
実数	条件省略値:1		

2PG以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1PG→A=1、2PG→A=2)

施工単価コード SE451

施工単価名称	端局装置（PCM）調整 基本部 TSW					
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件

出力名称	端局装置（PCM）調整 基本部 TSW					
規格名称1	192CH以上					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>					

施工単価コード SE456

施工単価名称	端局装置（PCM）調整 基本部					
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件

出力名称	端局装置（PCM）調整 基本部					
規格名称1	多方向及び小容量用					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>					

施工単価コード SE452

施工単価名称	端局装置（PCM）調整 CH部					
実査区分	共通	単位数	1	単位	HG	条件

出力名称	端局装置（PCM）調整 CH部					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>					

施工単価コード SE453

施工単価名称	端局装置（PCM）調整 インターフェース						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	端局装置（PCM）調整 インターフェース					
規格名称1	（規格）					
規格名称2	（B条件値）台					
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>					

条件名	A	条件名称	規格
	01	6.3Mbpsインターフェース	
	02	2.0Mbpsインターフェース	
	03	1.5Mbpsインターフェース	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1台→B=1、2台→B=2)

施工単価コード SE454

施工単価名称	端局装置（PCM）調整 網同期装置M, S					
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件

出力名称	端局装置（PCM）調整 網同期装置M, S					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>					

施工単価コード SE455

施工単価名称	端局装置（PCM）調整 PCM-FDM						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A

出力名称	端局装置（PCM）調整 PCM-FDM					
規格名称1	（A条件値）G					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>					

条件名	A	条件名称	同一場所、同時施工のユニット数（G）			
実数	条件省略値:1					

2G以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1G→A=1、2G→A=2)

施工単価コード SE425

施工単価名称	監視制御装置据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	監視制御装置据付					
規格名称1	(対象作業)					
規格名称2	(A条件値) 架					
適用条件	<p>1. マーキング、架台、振れ止め取付及び同一室内の電源線、アース線の敷設を含む。</p> <p>2. 簡易型で新設する他装置架に実装する場合は、本歩掛を計上しない。</p>					

条件名	A	条件名称	同一場所、同時施工の架数
実数	条件省略値:1		

2架以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1架→A=1、2架→A=2)

条件名	B	条件名称	対象作業
01	新設		
02	撤去 (再使用)		
03	撤去 (不使用)		
04	移設		

施工単価コード SE426

施工単価名称	監視制御装置調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	監視制御装置調整	
規格名称1	(規格)	(作業種別)
規格名称2	(B条件値) 台	
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>	

条件名	A	条件名称	規格
	01	標準型	
	02	簡易型	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1台→B=1、2台→B=2)

条件名	C	条件名称	作業種別
	01	監視制御装置	
	02	被監視制御装置	

施工単価コード SE427

施工単価名称	監視制御装置（増設）調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	監視制御装置（増設）調整	
規格名称1	（規格）（作業種別）	
規格名称2	（B条件値）方路	
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>	

条件名	A	条件名称	規格
	01	標準型	
	02	簡易型	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の方路数
	実数	条件省略値:1	

2方路以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1方路→B=1、2方路→B=2)

条件名	C	条件名称	作業種別
	01	監視制御装置	
	02	被監視制御装置	

施工単価コード SE441

施工単価名称	テレメータ監視局装置据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	テレメータ監視局装置据付	
規格名称1	(作業種別)	(対象作業)
規格名称2		

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	監視装置	
	02	操作器	
	03	操作卓	
	04	表示盤	
	05	記録装置	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の架 (台、面) 数
実数	条件省略値:1		

2架(台、面)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1架(台、面)→C=1、2架(台、面)→C=2)

施工単価コード SE443

施工単価名称	テレメータ監視局装置調整						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	テレメータ監視局装置調整					
規格名称1	(作業種別) (無線機の有無)					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	監視装置	
	02	監視装置観測局増設	
	03	表示盤 壁掛用	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の架(面)数
実数	条件省略値:1		

A=1, 3のとき、B条件は入力可能。
 2架(面)以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1架(面)→B=1、2架(面)→B=2)

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の対向数
実数	条件省略値:1		

A=1, 2のとき、C条件は入力可能。
 2対向以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1対向→C=1、2対向→C=2)

条件名	D	条件名称	無線機の有無
	01	無線機有り	
	02	無線機無し	

A=1, 2のとき、D条件は選択可能。

施工単価コード SE444

施工単価名称	テレメータ観測局装置据付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	テレメータ観測局装置据付	
規格名称1	(作業規格種別)	(対象作業)
規格名称2		
適用条件	1. 複量化は、既設装置の増設時に適用する。 2. 太陽電池据付は、モジュール1面、取付架台、太陽電池配電盤、蓄電池の据付調整、装置間配線を含んでいる。	

条件名	A	条件名称	作業規格種別
	01	観測装置据付	
	02	複量化	
	03	直流電源装置据付	
	04	太陽電池据付	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去（再使用）	
	03	撤去（不使用）	
	04	移設	

A=1, 3, 4のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の台（面）数
	実数	条件省略値:1	

A=1, 3, 4のとき、C条件は入力可能。
 2台(面)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1台(面)→C=1、2台(面)→C=2)

施工単価コード SE445

施工単価名称	テレメータ観測局装置調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	テレメータ観測局装置調整	
規格名称1	(作業種別)	(無線機の有無)
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。 2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。 3. 複量化は、既設装置の増設時に適用する。 	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	観測装置調整	
	02	観測装置調整 複量化	

条件名	B	条件名称	無線機の有無
	01	無線機有り	
	02	無線機無し	

A=1のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1台→C=1、2台→C=2)

施工単価コード SE446

施工単価名称	放流警報監視局装置据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	放流警報監視局装置据付	
規格名称1	(作業種別)	(対象作業)
規格名称2		

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	監視装置	
	02	操作器	
	03	操作卓	
	04	表示盤	
	05	記録装置	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の架 (台、面) 数
実数		条件省略値:1	

2架(台、面)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1架(台、面)→C=1、2架(台、面)→C=2)

施工単価コード SE447

施工単価名称	放流警報監視局装置調整						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	放流警報監視局装置調整	
規格名称1	(作業種別) (無線機の有無)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	警報監視局装置	
	02	警報局増設	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の架数
実数	条件省略値:1		

A=1のとき、B条件は入力可能。
 2架以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1架→B=1、2架→B=2)

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の対向数
実数	条件省略値:1		

2対向以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1対向→C=1、2対向→C=2)

条件名	D	条件名称	無線機の有無
	01	無線機有り	
	02	無線機無し	

施工単価コード SE448

施工単価名称	放流警報局装置据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	放流警報局装置据付	
規格名称1	(対象作業)	
規格名称2	(B条件値) 台	
適用条件	1. 集音マイク等の取付も含まれている。	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	警報局装置	
	02	直流電源装置	
	03	スピーカー	
	04	サイレン	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1台→B=1、2台→B=2)

条件名	C	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE449

施工単価名称	放流警報局装置調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	放流警報局装置調整	
規格名称1	(無線機の有無)	
規格名称2	(B条件値) 台	
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>	

条件名	A	条件名称	無線機の有無
	01	無線機有り	
	02	無線機無し	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1台→B=1、2台→B=2)

施工単価コード SE431

施工単価名称	超短波無線電話装置据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	超短波無線電話装置据付	
規格名称1	(作業種別)	(対象作業)
規格名称2		

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	車載	
	02	車載 制御器分離形	
	03	固定	
	04	固定 制御器分離形	
	05	固定 架形	
	06	遠方監視制御装置	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台(架)数
	実数	条件省略値:1	

2台(架)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1台(架)→B=1、2台(架)→B=2)

条件名	C	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去(再使用)	
	03	撤去(不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE432

施工単価名称	超短波無線電話装置調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	超短波無線電話装置調整	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2	(C条件値) 台	
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	車載・固定	
	02	中継	
	03	遠方監視制御装置	

条件名	B	条件名称	実装波数量
	実数	条件省略値:1	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1台→C=1、2台→C=2)

施工単価コード SE433

施工単価名称	移動体通信用空中線据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	移動体通信用空中線据付	
規格名称1		
規格名称2	(対象作業)	
適用条件	<p>1. 車載型については高さの補正を行わない。 2. ホイップはマグネット式又は雨樋式に適用し同軸ケーブルの敷設を含む 3. A条件のアンテナは下記の型式のいずれかをいう。 (1)八木 (2)ブラウン (3)スリーブ</p>	

条件名	A	条件名称	作業規格種別
	01	アンテナ等	150～400MHz
	02	アンテナ等	60MHz
	03	3段コーリニア	150～400MHz
	04	6段コーリニア	150～400MHz
	05	ホイップ	車載型

条件名	B	条件名称	据付地上高 (m)
実数	条件省略値:0		

A=1～4のとき、B条件は入力可能。

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の基数
実数	条件省略値:1		

2基以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1基→C=1、2基→C=2)

条件名	D	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE434

施工単価名称	空中線調整 八木						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A

出力名称	空中線調整 八木					
規格名称1	(A条件値) 基					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>					

条件名	A	条件名称	同一場所、同時施工の基数
実数	条件省略値:1		

2基以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1基→A=1、2基→A=2)

施工単価コード SE438

施工単価名称	デジタル陸上移動通信装置据付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	架 or 台	条件	A～E

出力名称	デジタル陸上移動通信装置据付	
規格名称1	(作業種別、細別規格)	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	作業種別、細別規格
	01	基地局無線装置	
	02	塔頂増幅器 送信フィルター一体型	
	03	塔頂増幅器 送信フィルタ分離型 (塔頂部)	
	04	塔頂増幅器 送信フィルタ分離型 (室内部)	
	05	車載型無線装置	
	06	遠隔通信制御装置	
	07	遠隔通信装置	

条件名	B	条件名称	同一場所、同一施工の架 (台) 数
	実数	条件省略値:1	

2架(台)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1架(台)→B=1、2架(台)→B=2)

条件名	C	条件名称	施工区分
	01	鉄塔に据え付ける	
	02	鉄塔に据え付けない	

C条件は、A=2,3のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	据付地上高 (m)
	実数	条件省略値:15	

D条件は、C=1のとき入力可能。

条件名	E	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	

施工単価コード	SE438
---------	-------

条件名	E	条件名称	対象作業
03		撤去（不使用）	
04		移設	

施工単価コード SE439

施工単価名称	デジタル陸上移動通信装置調整						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	台	条件	A～C

出力名称	デジタル陸上移動通信装置調整	
規格名称1	(作業種別、細別規格)	
規格名称2		
適用条件	塔頂増幅器調整は基地局無線装置調整に含む。	

条件名	A	条件名称	作業種別、細別規格
	01	基地局無線装置	
	02	車載型無線装置	
	03	遠隔通信制御装置	
	04	遠隔通信制御装置	基地局増設時
	05	遠隔通信装置	
	06	遠隔通信装置	基地局増設時

条件名	B	条件名称	同一場所、同一施工の台数
	実数	条件省略値:1	

B条件は、A=1～3, 5のとき入力可能。
2台以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1台→B=1、2台→B=2)

条件名	C	条件名称	増設台数
	実数		

C条件は、A=4, 6のとき入力可能。

施工単価コード SE440

施工単価名称	デジタル陸上移動通信装置総合調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	デジタル陸上移動通信装置総合調整					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	総合調整とは、遠隔通信制御装置、遠隔通信装置、基地局装置、車載無線装置（携帯型無線装置）の通信、監視制御をいう。					

条件名	A	条件名称	同一場所の移動局数
実数			

条件名	B	条件名称	基地局数
実数			

条件名	C	条件名称	遠隔通信装置数
実数			

条件名	D	条件名称	別の場所で調整を行う移動局数
実数	条件省略値:0		

施工単価コード SE255

施工単価名称	道路情報表示装置（制御装置）据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	道路情報表示装置（制御装置）据付	
規格名称1	（作業種別）	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	主制御機 A形	
	02	主制御機 新A形	
	03	主制御機 HL形	
	04	主制御機 A2形	
	05	主制御機 B形	
	06	ユニット増設	
	07	文字変更 A形	
	08	フリーパターン制御機能 A2形	
	09	フリーパターン制御機能増設 A2形	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	撤去（再使用）	
	03	撤去（不使用）	
	04	移設	

A=1～5, 8のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の架(個, ブロック, 台)数
	実数	条件省略値:1	

2架(個、ブロック、台)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1架(個、ブロック、台)→C=1、2架(個、ブロック、台)→C=2)

施工単価コード SE256

施工単価名称	道路情報表示装置（制御装置）調整						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	道路情報表示装置（制御装置）調整	
規格名称1	（作業種別）	
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。 2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。 3. ユニット増設及びフリーパターン制御機能増設は、既設装置に増設する場合に適用する。 	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	主制御機 A形	
	02	主制御機 新A形	
	03	主制御機 HL形	
	04	主制御機 A2形	
	05	主制御機 B形	
	06	ユニット増設 A形	
	07	ユニット増設 新A形	
	08	ユニット増設 HL形	
	09	ユニット増設 A2形	
	10	ユニット増設 B形	
	11	フリーパターン制御機能 A2形	
	12	フリーパターン制御機能増設 A2形	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の架（個，台）数
実数	条件省略値：1		

2架(個、台)以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1架(個、台)→B=1、2架(個、台)→B=2)

施工単価コード SE254

施工単価名称	トンネル非常警報装置据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	トンネル非常警報装置据付	
規格名称1	(作業種別)	(対象作業)
規格名称2		

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	受信制御機	
	02	監視盤	
	03	モニタ盤	
	04	火災受信機	
	05	受信制御機増設	
	06	主制御機	
	07	副制御機	
	08	押ボタン通報機	
	09	警報表示板	
	10	誘導表示板	
	11	非常電話案内板	
	12	非常電話機	
	13	火災検知器	
	14	消化器	
	15	消化器収納箱	

条件名	B	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

A=1～4, 6～15のとき、B条件は選択可能。

施工単価コード SE254

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の面（ユニット、台）数
実数	条件省略値:1		

2面(ユニット、台)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1面(ユニット、台)→C=1、2面(ユニット、台)→C=2)

施工単価コード SE257

施工単価名称	トンネル警報装置調整						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	トンネル警報装置調整	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	受信制御機	
	02	受信装置 (監視盤)	
	03	モニタ盤	
	04	火災受信機	
	05	受信制御機増設	
	06	主制御機	
	07	副制御装置	
	08	押ボタン発信機	
	09	警報表示機	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の面 (ユニット、台) 数
	実数	条件省略値:1	

2面(ユニット、台)以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1面(ユニット、台)→B=1、2面(ユニット、台)→B=2)

施工単価コード SE601

施工単価名称	交通量計測装置据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	交通量計測装置据付	
規格名称1	(作業種別)	(対象作業)
規格名称2		

条件名	A	条件名称	作業種別
01		路側装置 (8車線)	
02		路側装置 (6車線)	
03		路側装置 (4車線)	
04		路側装置 (2車線)	
05		伝送装置 (8車線)	
06		伝送装置 (6車線)	
07		伝送装置 (4車線)	
08		伝送装置 (2車線)	
09		超音波ヘッド	
10		ループコイル	

条件名	B	条件名称	対象作業
01		新設	
02		撤去 (不使用)	
03		撤去 (再使用)	
04		移設	

条件名	C	条件名称	同一場所、同時施工の組 (台) 数
実数		条件省略値:1	

2組(台)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1組(台)→C=1、2組(台)→C=2)

施工単価コード SE602

施工単価名称	交通量計測装置調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	交通量計測装置調整	
規格名称1	(作業種別)	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	路側装置 (8車線)	
	02	路側装置 (6車線)	
	03	路側装置 (4車線)	
	04	路側装置 (2車線)	
	05	伝送装置 (8車線)	
	06	伝送装置 (6車線)	
	07	伝送装置 (4車線)	
	08	伝送装置 (2車線)	
	09	感知ユニット	
	10	超音波ヘッド	
	11	ループコイル	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の組 (台、CH) 数
実数		条件省略値:1	

2組(台、CH)以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
 (1組(台、CH)→B=1、2組(台、CH)→B=2)

施工単価コード SE512

施工単価名称	各種情報設備据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	各種情報設備据付	
規格名称1	(対象作業)	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 同一室内の装置間の配線等も含まれている。 2. ブリッジ、ルータ、ハブ、トランシーバ、モデムは、増設時の歩掛であり、新設時にこれが他の装置に実装されている場合は、その架の歩掛のみを計上する。</p>	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	入出力処理装置	
	02	演算処理装置	
	03	表示端末装置	
	04	サーバ	
	05	ブリッジ	
	06	ルータ	
	07	ハブ	
	08	トランシーバ	
	09	モデム	
	10	記録用端末装置 (プリンタ)	
	11	記録用端末装置 (ハードコピー)	
	12	記録用端末装置 (帳票印刷用)	
	13	収容架	
	14	中継端子盤	
	15	光ケーブル接続盤	
	16	警報盤	

施工単価コード SE512

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の架（台、個）数
実数	条件省略値:1		

2架(台、個)以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
 (1架(台、個)→B=1、2架(台、個)→B=2)

条件名	C	条件名称	対象作業
01	新設		
02	撤去（再使用）		
03	撤去（不使用）		
04	移設		

施工単価コード SE513

施工単価名称	各種情報設備調整						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	各種情報設備調整	
規格名称1	(B条件値) 台	
規格名称2		
適用条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。 2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。 3. 各装置の単体調整とし、総合調整については別途考慮する。 	

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	入出力処理装置	
	02	演算処理装置	
	03	表示端末装置	
	04	サーバ	
	05	ブリッジ	
	06	ルータ	
	07	ハブ	
	08	トランシーバ	
	09	モデム	
	10	記録用端末装置 (プリンタ)	
	11	記録用端末装置 (ハードコピー)	
	12	記録用端末装置 (帳票印刷用)	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台数
実数	条件省略値:1		

2台以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1台→B=1、2台→B=2)

施工単価コード SE515

施工単価名称	IPネットワーク装置据付						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	IPネットワーク装置据付					
規格名称1	(対象作業)					
規格名称2	(B条件値) 台					
適用条件	<p>1. 同一室内の装置間の配線等も含まれる。</p> <p>2. 各種機器は、増設時の歩掛であり、新設時にこれが他の装置に実装されている場合は、その架の歩掛のみを計上する。</p>					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	LANスイッチ (L2SW・L3SW) ボックス型	
	02	LANスイッチ (L3SW) シャーシ型	
	03	光リピータ	
	04	IPエンコーダ・デコーダ	

条件名	B	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

2台以上据付を行う場合は、据付を行う総数を入力する。
(1台→B=1、2台→B=2)

条件名	C	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	撤去 (再使用)	
	03	撤去 (不使用)	
	04	移設	

施工単価コード SE516

施工単価名称	IPネットワーク装置調整						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	IPネットワーク装置調整					
規格名称1	(B条件値) 台					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 電気通信設備諸経費体系で本歩掛を使用すると所定の率により算出した技術者間接費が計上されるが他の諸経費体系では計上されないことに留意されたい。</p> <p>2. ★特殊施工単価の利用を禁ずる。</p>					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	LANスイッチ (L2SW・L3SW) ボックス型	
	02	LANスイッチ (L3SW) シャーシ型	
	03	光リピータ	
	04	IPエンコーダ・デコーダ	

条件名	B	条件名称
		同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1

2台以上調整を行う場合は、調整を行う総数を入力する。
(1台→B=1、2台→B=2)

施工単価コード SE514

施工単価名称	システム・インテグレーション 装置設定						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～E

出力名称	システム・インテグレーション 装置設定					
規格名称1	(作業種別)					
規格名称2	(作業種別)					

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	大型L3SW／ルータ (シャーシ型)	
	02	WDM／RPR／MPE(光／マイクロ)	
	03	小型L3SW／ルータ (ボックス型)	
	04	L2SW	
	05	マルチキャストFW／ユニキャストFW	
	06	ネットワーク伝送装置 (SDN方式)	
	07	無線LAN設備	
	08	統合型IP電話交換設備	

条件名	B	条件名称	作業種別
	01	OpenFlowスイッチ	
	02	OpenFlowコントローラ	
	03	無線IP変換装置	
	04	無線LANアクセスポイント (本体)	
	05	無線LANアクセスポイント (無線LANコントローラ)	
	06	SIPサーバ (呼制御部)	
	07	SIPサーバ (SIP-SIPゲートウェイ)	
	08	VoIPゲートウェイ	
	09	無線LAN端末	
	10	PCソフトフォン	
	11	固定IP電話機	

B=1～ 3は、A=6のとき入力可能。
 B=4～ 5は、A=7のとき入力可能。
 B=6～11は、A=8のとき入力可能。

施工単価コード SE514

条件名	C	条件名称	対象作業
	01	新設	
	02	更新	
	03	設定変更	

C=2は、A=1～5, 7のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	設定台数
	実数		

条件名	E	条件名称	同一場所、同時施工の台数
	実数	条件省略値:1	

E条件は、A=1～7 かつ D>1のとき入力可能。
 2台以上設定を行う場合は、設定を行う総数を入力する。
 (1台→E=1、2台→E=2)

施工単価コード SE517

施工単価名称	システム・インテグレーション 機能設定						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	システム・インテグレーション 機能設定					
規格名称1						
規格名称2						

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	ネットワーク伝送装置 (SDN方式)	
	02	無線LAN設備	
	03	統合型IP電話交換設備	
	04	その他	

条件名	B	条件名称	作業種別
	01	ルーティング設計1(ネットワーク追加/変更の機器台数)	
	02	ルーティング設計2(ドメイン/エリア設計実施機器台数)	
	03	ルーティング設計2(仮想ネットワーク追加実施機器台数)	
	04	VLAN	
	05	冗長化 (STP/LAG/VRRP/VSS等)	
	06	マルチキャスト	
	07	QoSの制御	
	08	セキュリティの設定1 (フィルタリング)	
	09	セキュリティの設定2 (アドレス変換)	
	10	回線設計	
	11	端末設計	

B=1は、A=1, 2, 4のとき入力可能。
 B=2は、A=2, 4のとき入力可能。
 B=3は、A=1のとき入力可能。
 B=4～8は、A=1, 2, 4のとき入力可能。
 B=9は、A=2, 4のとき入力可能。
 B=10, 11は、A=3のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	設定台(回線)数
	実数		

施工単価コード SE517

条件名	D	条件名称	同一場所、同時施工の台数
実数	条件省略値:1		

D条件は、A=1, 2, 4 かつ C>1のとき入力可能。
2台以上設定を行う場合は、設定を行う総数を入力する。
(1台→D=1、2台→D=2)

機 械 設 備

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
機械設備				
				IX
== 第1章 一般共通 =====				
鋼材費	S9805	kg		IX - 1
機械設備製作費	SD011	基		IX - 3
輸送費	SD031	式		IX - 4
その他（修繕等）の輸送費	SD041	式		IX - 6
== 第2章 水門設備 =====				
河川用水門製作費	SD211	基		IX - 7
河川用水門設備据付費	SD221	基		IX - 10
水門据付台等製作費	SD231	式		IX - 14
ダム用水門製作費	SD215	基		IX - 15
ダム用水門放流管製作費	SD212	基		IX - 18
ダム用水門取水設備製作費	SD213	基		IX - 20
ダム用小容量放流設備ゲート・バルブ製作費	SD214	台		IX - 22
ダム用放流・制水設備据付費	SD222	基		IX - 23
ダム用放流管据付費	SD223	基		IX - 26
ダム用取水設備据付費	SD224	基		IX - 29
小容量放流設備用ゲート・バルブ据付費	SD225	台		IX - 32
== 第9章 道路排水設備 =====				
準備・後片付け	SD711	式		IX - 35
ポンプ据付	SD712	式		IX - 36
操作盤据付	SD713	式		IX - 38
電気配線	SD714	台		IX - 39
総合試運転	SD715	式		IX - 40
配管工	SD721	m		IX - 41
== 第18章 鋼製付属設備 =====				
工場製作費	SD811	基		IX - 42
鋼製付属設備据付費	SD821	基		IX - 43

施工単価コード S9805

施工単価名称	鋼材費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	kg	条件	A～E

出力名称	鋼材費					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>1. 機械設備の積算に適用する。 2. エキストラ料、材料割増及びスクラップ控除を含んでいる。</p>					

条件名	A	条件名称	鋼材種別
	01	鋼板	
	02	ステンレスクラッド鋼板	
	03	ステンレス鋼板	
	04	銅板	
	05	形鋼・平鋼	
	06	ステンレス平鋼・ステンレス形鋼	
	07	棒鋼・丸鋼	
	08	ステンレス鋼棒	
	09	鋼管・銅管等管材	
	10	炭素鋼	
	11	鋳鉄	
	12	鋳鉄 ポンプケーシング吸吐出管	
	13	鋳鋼	
	14	鋳鋼 ポンプ羽根車	
	15	ステンレス鋳鋼	
	16	銅合金鋳物	
	17	銅合金鋳物 ポンプ羽根車	
	18	鍛鋼	
	19	アルミニウム合金 鋳物	
	20	アルミニウム合金 板材	

施工単価コード S9805

条件名	A	条件名称	鋼材種別
	21		アルミニウム合金 形材・管材

条件名	B	条件名称	鋼材単価 (円／t)
	実数		

条件名	C	条件名称	スクラップ単価 (円／t)
	実数		

条件名	D	条件名称	規格エキストラ (円／t)
	実数		条件省略値:0

条件名	E	条件名称	寸法エキストラ (円／t)
	実数		条件省略値:0

施工単価コード SD011

施工単価名称	機械設備製作費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A～F

出力名称	機械設備製作費					
規格名称1	機械設備					
規格名称2						
適用条件	この施工は積算基準に無い歩掛、又は見積り歩掛に適用する。					

条件名	A	条件名称	製作工数
実数			

1基当り製作工数

条件名	B	条件名称	一般鋼材 (t)
実数			

1基当り一般鋼材質量

条件名	C	条件名称	ステンレスクラッド鋼 (t)
実数			

1基当りステンレスクラッド鋼重量

条件名	D	条件名称	ステンレス鋼 (t)
実数			

1基当りステンレス鋼重量

条件名	E	条件名称	製作数補正率
実数			

1基製作1.00 2基製作0.95 3基製作0.93 4基製作0.92
5基製作0.91 6基製作0.91 7基製作0.91

条件名	F	条件名称	構造による補正率
実数			

0.80～1.20 標準1.00 ±0.20

施工単価コード SD031

施工単価名称	輸送費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	輸送費					
規格名称1	(大区分)					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 本施工により難い場合、修繕等の工事で輸送費を積算する場合は、その他の輸送費（SD041）を使用する。</p>					

条件名	A	条件名称	大区分
	01	河川用水門設備	
	02	ダム用水門設備	
	03	ダム施工機械設備	
	04	消融雪設備	
	05	道路排水設備（φ400未満の揚排水ポンプ含）	
	06	共同溝付帯設備	
	07	鋼製付属設備	

1. 消融雪設備にはプレキャスト製品の輸送は適用しないものとし、別途積上とする。
2. 鋼製付属設備の算定式は、鋼製付属設備単独の工事及び水門等に付随する管理橋に適用するものとし、他の設備の算定式には付随する鋼製付属設備（手摺、防護柵、タラップ及び埋設する据付架台等）を含んでいる。

条件名	B	条件名称	中小区分
	01	小形水門	
	02	中・大形水門、堰（プレートゲート構造ローラゲート）	
	03	中・大形水門、堰（プレートゲート構造角落シゲート）	
	04	中・大形水門、堰（シェル構造）	
	05	放流設備（3方水密ラジアルゲート）	
	06	放流設備（4方水密ラジアルゲート）	
	07	制水設備（4方水密ローラゲート）	
	08	制水設備（4方水密スライドゲート）	
	09	放流管（大容量放流管）	

施工単価コード SD031

条件名	B	条件名称	中小区分
	10	放流管（大容量放流管（整流板のみ））	
	11	放流管（小容量放流管）	
	12	取水設備（直線多段ゲート）	
	13	取水設備（円形多段ゲート）	
	14	小容量放流設備用ゲート・バルブ	
	15	消雪設備（散・送水管）	
	16	消雪設備（ケーシング管・ストレーナ・揚水管）	
	17	融雪設備	
	* 18	中小区分なし	

条件名	C	条件名称	要素X
	実数		

要素Xの定義

- A=3, 6, 7 対象設備質量(t)（対象設備質量とは輸送品の質量）
- A=5 ポンプ口径(mm)×台数
- B=1～8, 12 扉体面積(m²/門)×門数
- B=9, 11 放流管体積(m³)×条数
- B=10 面積(m²)×面数
- B=13 体積(m³)×門数
- B=14 口径(mm)×門数（適用範囲：X ≥ 700）
- B=15 散・送水管の延長(m)
- B=16 ケーシング管+ストレーナ+揚水管の延長(m)
- B=17 融雪面積(m²)

条件名	D	条件名称	想定輸送距離 (km)
	実数		

A≠4のとき、D条件は必須入力。

施工単価コード SD041

施工単価名称	その他（修繕等）の輸送費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	式	条件	A～C

出力名称	その他（修繕等）の輸送費					
規格名称1	（区分）					
規格名称2						
適用条件	<p>1. 「据付製品における現場までの輸送」、「整備を行う工場への輸送」、「処分場までの輸送」を各々算出するものとする。</p> <p>2. 修繕工事で全面取替の場合、撤去には本施工を適用するが、設置においてはSD031を適用とする。</p>					

条件名	A	条件名称	区分
	01	河川用水門設備	
	02	ダム用水門設備	
	03	ダム用水門設備(小容量放流設備用ゲート・バルブ)	
	04	ダム施工機械設備	
	05	消融雪設備	
	06	道路排水設備(φ400未満の揚排水ポンプ含む)	
	07	共同溝付帯設備	
	08	鋼製付属設備	

「100<対象設備質量(B条件)×想定輸送距離(C条件)」のとき、A=3, 5は算定式が設定されていないため、別途積上とする。

条件名	B	条件名称	対象設備質量 (t)
	実数		

対象設備質量は、輸送品の質量とする。

条件名	C	条件名称	想定輸送距離 (km)
	実数		

施工単価コード SD211

施工単価名称	河川用水門製作費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A~I
出力名称	河川用水門製作費						
規格名称1	機械設備 河川用水門設備						
規格名称2	(構成)						
適用条件	1. 河川用水門の製作に適用する。 2. 使用鋼材費、部品費、機械単体費は別途計上すること。						

条件名	A	条件名称	区分
	01	小型水門 PG構造Sゲート	3方水密
	02	小型水門 PG構造Sゲート	4方水密
	03	小型水門 PG構造Rゲート	3方水密
	04	小型水門 PG構造Rゲート	4方水密
	05	中大形水門、堰 PG構造Rゲート	3方水密
	06	中大形水門、堰 PG構造Rゲート	4方水密
	07	中大型水門、堰 シェル構造Rゲート	
	08	中大型水門、堰 PG構造角落しゲート	
	09	起伏ゲート	

条件名	B	条件名称	構成
	01	扉体	
	02	戸当り	
	03	開閉装置	

A=1~4, 8のとき、B=3は選択不可。

条件名	C	条件名称	要素X
		実数	

条件の選択により、次の要素を入力する。
 B=1の時・・・扉体面積 (m²)
 B=2の時・・・戸当り延長 (m)
 B=3且つ、A=1~8の時・・・開閉荷重 (kN)
 B=3且つ、A=9の時・・・開閉トルク (kNm)

施工単価コード SD211

条件名	D	条件名称	部材質量 (全て) (kg)
	実数		

部材質量には、SUS、SUSクラッドの質量も含める。

条件名	E	条件名称	部材中SUS、SUSクラッドの質量 (kg)
	実数		

条件名	F	条件名称	製作数
	実数		

条件名	G	条件名称	開閉装置形式
	01	ワイヤロープウインチ式 1M1D方式	
	02	ワイヤロープウインチ式 1M2D方式	
	03	ワイヤロープウインチ式 2M2D方式	
	04	油圧シリンダ式	

A<9の時、G=4は選択不可
A=9の時、G=4以外は選択不可

条件名	H	条件名称	休止装置の有無による補正
	01	休止装置あり	
	02	休止装置なし	

B=3且つ、A=5～7の時のみ入力する。

条件名	I	条件名称	ドラム直結式の補正
	01	オープンギア式	
	02	ドラム直結式	

B=3且つ、A=5～7の時のみ入力する。

施工単価コード SD211

水門区分（A条件）と構成（B条件）の組合せによる要素X（C条件）について

A条件	B条件					
	1	2	3			
			開閉装置形式（G条件）			
			1	2	3	4
1	省略不可 10m ² 未満	省略不可 25m未満	×	×	×	×
2	省略不可 10m ² 未満	省略不可 25m未満	×	×	×	×
3	省略不可 10m ² 未満	省略不可 25m未満	×	×	×	×
4	省略不可 10m ² 未満	省略不可 25m未満	×	×	×	×
5	10m ² 以上 300m ² 以下	15m以上 85m以下	100kN以上 2500kN以下	100kN以上 1200kN以下	200kN以上 5500kN以下	×
6	10m ² 以上 80m ² 以下	15m以上 65m以下	100kN以上 2500kN以下	100kN以上 1200kN以下	200kN以上 5500kN以下	×
7	20m ² 以上 300m ² 以下	30m以上 90m以下	100kN以上 2500kN以下	100kN以上 1200kN以下	200kN以上 5500kN以下	×
8	10m ² 以上 60m ² 以下	10m以上 30m以下	×	×	×	×
9	5m ² 以上 60m ² 以下	7m以上 35m以下	100kNm以上 600kNm以下	100kNm以上 600kNm以下	100kNm以上 600kNm以下	100kNm以上 600kNm以下

注) ×印は、選択（組合せ）不可を示す。

施工単価コード SD221

施工単価名称	河川用水門設備据付費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～L
出力名称	河川用水門設備据付費						
規格名称1	(種別)						
規格名称2	(区分)						
適用条件	この施工は河川用水門設備の据付に適用する。						

条件名	A	条件名称	種別
	01	小形水門 PG構造SG (4方水密)	
	02	小形水門 PG構造SG (3方水密)	
	03	小形水門 PG構造RG (4方水密)	
	04	小形水門 PG構造RG (3方水密)	
	05	中大形水門、堰 PG構造RG (4方水密)	
	06	中大形水門、堰 PG構造RG (3方水密)	
	07	中大形水門、堰 シェル構造RG	
	08	中大形水門、堰 PG構造角落しゲート	
	09	起伏堰 起伏ゲート	

条件名	B	条件名称	区分
	01	扉体	
	02	戸当り	
	03	開閉装置	

A=8の時、B=2を選択する。

条件名	C	条件名称	扉体面積 (m ²)
	実数		

扉体面積は、純径間 (m) × 有効高 (m) である。
 A<5の時、扉体面積は10m²未満
 A=5の時、扉体面積は10m²以上、80m²以下
 A=6の時、扉体面積は10m²以上、300m²以下
 A=7の時、扉体面積は20m²以上、300m²以下
 A=8の時、扉体面積は10m²以上、60m²以下
 A=9の時、扉体面積は5m²以上、60m²以下

施工単価コード SD221

条件名	D	条件名称	同等規格規模水門据付数
01		1門のみ	
02		2門	同時据付
03		3門	同時据付
04		4門	同時据付
05		5門以上	同時据付

条件名	E	条件名称	クレーン規格
01		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	4.9t吊
02		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	16t吊
03		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	20t吊
04		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	25t吊
05		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	30t吊
06		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	35t吊
07		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	45t吊
08		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	50t吊
09		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	100t吊
10		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	120t吊
11		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	160t吊
12		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	200t吊
13		トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	360t吊
14		ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	4.9t吊
15		ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	10t吊
16		ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	16t吊
17		ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	20t吊
18		ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	25t吊
19		ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	35t吊
20		ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	45t吊
21		ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	50t吊
* 22		クレーン選択不要	

A=1～7,9のとき、E条件は選択可能。

施工単価コード SD221

条件名	F	条件名称	溶接機規格
	01	交流アーク式 ; 200 A	
	02	D. E. 駆動・直流アーク式 ; 180 A	
	* 03	溶接機計上なし	

A=1~7のとき、F条件は選択可能。

条件名	G	条件名称	空気圧縮機の規格
	01	; 1.4m ³ /分	
	02	; 2.0m ³ /分	
	03	; 2.5m ³ /分	
	04	; 3.5~3.7m ³ /分	
	05	; 5.0m ³ /分	
	06	; 7.5~7.8m ³ /分	
	07	; 10.5~11.0m ³ /分	
	08	; 14.2m ³ /分	
	09	; 20.0~21.0m ³ /分	
	* 10	空気圧縮機計上無し	

F=1, 2のとき、G条件は選択可能。

条件名	H	条件名称	組立架台製作質量 (t)
	実数		

”0”の場合、組立架台経費は計上されない。
組立架台は償却費である。

条件名	I	条件名称	組立架台材料費 (円/基)
	実数		

1. 組立架台実質量鋼材費を入力する。
2. 据付補助材料費率は内部処理してあるので材料費に含めないこと。
3. 但し、スクラップ費用は別途控除すること。
スクラップ費用 = (－) 組立架台質量 × 0.3 × スクラップ単価

留意事項

このI条件は組立架台を工場製作する場合に適用するものであり、例えばH型鋼等により架台とする場合は損料扱いとする。
(H=”0” 損料は別途計上する。)

施工単価コード SD221

条件名	J	条件名称	動力区分
	01	商用電源	
	02	発動発電機（排出ガス対策型(第1次基準値)）	
	03	内燃機関	

F=1の時、J=3は選択不可
F=2の時、J=3以外は選択不可

条件名	K	条件名称	現場接合の有無
	01	現場接合無し	
	02	現場接合有り	

A=5, 6のとき、K条件は選択可能。

条件名	L	条件名称	クレーン賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

E=1～21のとき、L条件は入力可能。

C0001 クレーン賃料
行条件名称：
列条件名称： クレーン規格

	トラッククレーン	ラフテレーンクレーン	
	S5326	S5327	

空気圧縮機の計上は電気溶接機が計上され、かつ、ガウジング等に必要な場合と限る。

施工単価コード SD231

施工単価名称	水門据付台等製作費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A~B

出力名称	水門据付台等製作費	
規格名称1	組立架台	
規格名称2		
適用条件	河川用、ダム用水門設備の据付架台の工場製作に適用する。	

条件名	A	条件名称	組立架台製作質量 (t)
実数			

条件名	B	条件名称	組立架台材料費 (円/基)
実数			

組立架台にかかる補正係数も考慮に入れた金額を入力する。

施工単価コード SD215

施工単価名称	ダム用水門製作費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A~L

出力名称	ダム用水門製作費					
規格名称1	機械設備 ダム用水門設備					
規格名称2	(構成)					
適用条件	1. ダム用水門の製作に適用する。 2. 使用鋼材費、部品費、機械単体費は別途計上すること。					

条件名	A	条件名称	区分
	01	放流設備 三方水密ラジアルゲート	
	02	放流設備 四方水密ラジアルゲート	
	03	制水設備 四方水密ローラゲート	
	04	制水設備 四方水密スライドゲート	

条件名	B	条件名称	構成
	01	扉体	
	02	戸当り	
	03	開閉装置	
	04	基礎材	

条件名	C	条件名称	要素X
	実数		

条件の選択により、次の要素を入力する。

B=1 (扉体) の時・・・扉体面積(m²) (純径間(m) × 扉高(m))

ex. A=1の時 60~200m² の範囲
 A=2の時 6~ 50m²
 A=3, 4の時 7~ 75m²

B=2 (戸当り) の時・・・戸当り延長(m)

(片側扉体円弧長(m) × 2 + 純径間(m)) A=1の時
 (片側扉体円弧長(m) × 4 + 純径間(m) × 2) A=2の時
 (片側測部戸当り高さ(m) × 2 + 純径間(m) × 2) A=3, 4の時
 ex. A=1の時 20~ 60m の範囲
 A=2の時 20~ 50m
 A=3, 4の時 15~140m

B=3 (開閉装置) の時・・・開閉荷重(kN) A=1, 3, 4の時

開閉荷重(kN) × シリンダストローク長(m) A=2の時
 ex. A=2の時 490~26000kNm の範囲

施工単価コード SD215

B=4（基礎材）の時・・・扉体面積(m²)（純径間(m)×扉高(m)）

ex. A=1の時 60～200m² の範囲

A=2の時 6～50m²

A=3, 4は適用範囲外

条件名	D	条件名称	部材質量（全て）（kg）
実数			

条件名	E	条件名称	部材中SUS、SUSクラッドの質量（kg）
実数			

条件名	F	条件名称	重構造戸当り延長比率 λ
実数	条件省略値:0		

$\lambda = \left\{ \frac{\text{（片側重構造戸当り高さ} \times 2 + \text{純径間} \times 2\text{）}}{\text{（片側側部戸当り高さ} \times 2 + \text{純径間} \times 2\text{）}} \right\} \times 100$ とする。

条件名	G	条件名称	設計水深 h
実数	条件省略値:0		

条件名	H	条件名称	製作数
実数			

条件名	I	条件名称	開閉装置形式
	01	ワイヤロープウインチ式 1M1D方式	
	02	ワイヤロープウインチ式 1M2D方式	
	03	ワイヤロープウインチ式 2M2D方式	
	* 04	油圧シリンダ式	

B=3の時のみ入力する。

A=1, 3, 4の時・・・ワイヤロープウインチ式

A=2の時・・・・・・油圧シリンダ式 を選択する。

条件名	J	条件名称	休止装置の有無による補正
	01	休止装置あり	
	02	休止装置なし	

B=3且つ、A=1, 3, 4の時のみ入力する。

施工単価コード SD215

条件名	K	条件名称	ドラム直結式の補正
01		ドラム直結式	
02		オープンギア式	

B=3且つ、A=1, 3, 4の時のみ入力する。

条件名	L	条件名称	揚程 (m)
実数		条件省略値:0	

B=3且つ、A=1, 3, 4の時のみ入力する。

施工単価コード SD212

施工単価名称	ダム用水門放流管製作費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A~F
出力名称	ダム用水門放流管製作費						
規格名称1	機械設備 水門設備						
規格名称2							
適用条件	1. 放流管等の製作に適用する。 2. 使用鋼材費、部品費、機械単体費は別途計上すること。						

条件名	A	条件名称	製作区分
	01	大容量放流管	管胴
	02	大容量放流管	4面ベルマウス部
	03	大容量放流管	1面ベルマウス部
	04	大容量放流管	円形ベルマウス部
	05	大容量放流管	フード
	06	大容量放流管	整流板
	07	小容量放流管	直管
	08	小容量放流管	曲管
	09	小容量放流管	漸縮管
	10	小容量放流管	分岐管
	11	小容量放流管	ベルマウス部

条件名	B	条件名称	要素X
	実数		

条件の選択により、次の要素を入力する。
 A=6以外の時・・・体積(m3)
 A=6の時・・・表面積(m2)

条件名	C	条件名称	部材質量(全て) (kg)
	実数		

施工単価コード SD212

条件名	D	条件名称	部材中SUS、SUSクラッドの質量 (kg)
	実数		

条件名	E	条件名称	製作数
	実数		

条件名	F	条件名称	既製管補正
	01	既製管を使用する	
	* 02	既製管を使用しない	

施工単価コード SD213

施工単価名称	ダム用水門取水設備製作費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A~I

出力名称	ダム用水門取水設備製作費					
規格名称1	機械設備 水門設備					
規格名称2						
適用条件	1. 取水設備の製作に適用する。 2. 使用鋼材費、部品費、機械単体費は別途計上すること。					

条件名	A	条件名称	製作区分
	01	直線多段ゲート 扉体	
	02	直線多段ゲート 戸当り	
	03	直線多段ゲート 開閉装置	
	04	直線多段ゲート 整流装置	
	05	直線多段ゲート スクリーン	
	06	円形多段ゲート 扉体	
	07	円形多段ゲート 開閉装置	
	08	円形多段ゲート 整流装置	
	09	円形多段ゲート スクリーン	
	10	円形多段ゲート 取水塔 (架構)	

条件名	B	条件名称	要素X
	実数		

条件の選択により、次の要素を入力する。
 A=1の時.....扉体面積(m²) = 純径間(m) × 全伸長(m)
 A=2の時.....(片側戸当り高(m) × 2 + 純径間(m)) × 段数
 A=3, 7の時.....開閉荷重(kN)
 A=4, 8の時.....整流装置投影面積(m²)
 A=5の時.....パネル総面積(m²)
 A=6, 10の時.....最大口径面積(ベルマウス除く)(m²) × 全伸長(m)
 A=9の時.....パネル面積(m²)

条件名	C	条件名称	部材質量 (全て) (kg)
	実数		

施工単価コード SD213

条件名	D	条件名称	部材中SUS、SUSクラッドの質量 (kg)
	実数		

条件名	E	条件名称	製作数
	実数		

条件名	F	条件名称	開閉装置形式
	01	ワイヤロープウインチ式 1M1D方式	
	02	ワイヤロープウインチ式 1M2D方式	
	* 03	その他方式	

条件名	G	条件名称	休止装置の有無による補正
	01	休止装置あり	
	02	休止装置なし	

条件名	H	条件名称	ドラム直結式の補正
	01	ドラム直結式	
	02	オープンギア式	

条件名	I	条件名称	揚程 (m)
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード SD214

施工単価名称	ダム用小容量放流設備ゲート・バルブ製作費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	台	条件	A～C

出力名称	ダム用小容量放流設備ゲート・バルブ製作費	
規格名称1	機械設備 水門設備	
規格名称2		
適用条件	<p>1. 放流バルブの製作に適用する。 2. 使用鋼材費、部品費、機械単体費は別途計上すること。</p>	

条件名	A	条件名称	種別
	01	ジェットフローゲート	
	02	高圧スライドゲート	
	03	スルースバルブ	

条件名	B	条件名称	口径 (mm)
	実数		

A=1の適用口径180～2400mm
 A=2の適用口径400～1700mm
 A=3の適用口径400～1600mm

条件名	C	条件名称	製作数
	実数		

施工単価コード SD222

施工単価名称	ダム用放流・制水設備据付費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A～M

出力名称	ダム用放流・制水設備据付費	
規格名称1	(種別)	
規格名称2	(区分)	
適用条件	この施工はダム用水門設備の据付に適用する。	

条件名	A	条件名称	種別
	01	放流設備 三方水密ラジアルゲート	
	02	放流設備 四方水密ラジアルゲート	
	03	制水設備 四方水密ローラゲート	
	04	制水設備 四方水密スライドゲート	

条件名	B	条件名称	区分
	01	扉体	
	02	戸当り	
	03	開閉装置	
	04	基礎材	

A=3, 4の場合、B=4は対象外

条件名	C	条件名称	要素X
	実数		

A=1の時……扉体面積(m²)
 扉体面積：純径間(m)×有効高(m)
 A=2～4の時……扉体面積(m²)
 扉体面積：純径間(m)×扉高(m)

条件名	D	条件名称	設計水深h
	実数		

施工単価コード SD222

条件名	E	条件名称	同等規格規模水門据付数
	01	1門のみ	
	02	2門 同時据付	
	03	3門 同時据付	
	04	4門 同時据付	
	05	5門以上 同時据付	

条件名	F	条件名称	ケーブルクレーン費用 (円/日)
	実数		

実際に工事で使われているケーブルクレーン、ジブクレーンの1日当り運転費用を入力する。

条件名	G	条件名称	クレーン使用日数
	実数		

条件名	H	条件名称	溶接機規格
	01	交流アーク式 ; 200A	
	02	交流アーク式 ; 250A	
	03	交流アーク式 ; 300A	
	04	交流アーク式 ; 400A	
	05	交流アーク式 ; 500A	
	06	D. E. 駆動・直流アーク式 ; 180A	
	07	D. E. 駆動・直流アーク式 ; 250A	
	08	D. E. 駆動・直流アーク式 ; 300A	
	09	溶接機計上なし	

条件名	I	条件名称	電気溶接機運転日数
	実数		

H<9の時、I条件は必須入力。

条件名	J	条件名称	空気圧縮機の規格
	01	; 1.4m ³ /分	
	02	; 2.0m ³ /分	

施工単価コード SD222

条件名	J	条件名称	空気圧縮機の規格
	03		; 2.5m ³ /分
	04		; 3.5~3.7m ³ /分
	05		; 5.0m ³ /分
	06		; 7.5~7.8m ³ /分
	07		; 10.5~11.0m ³ /分
	08		; 14.2m ³ /分
	09		; 20.0~21.0m ³ /分
	10		空気圧縮機計上なし

H=1~8のとき、J条件は選択可能。

条件名	K	条件名称	組立架台製作質量 (t)
	実数		

条件名	L	条件名称	組立架台材料費 (円/基)
	実数		

条件名	M	条件名称	動力区分
	01		商用電源
	02		発動発電機 (排出ガス対策型(第1次基準値))
	03		内燃機関

H=6~8の時、M=3以外は選択不可

H<6の時、M=3は選択不可

空気圧縮機の計上は電気溶接機が計上され、かつ、ガウジング等に必要な場合に限る。

施工単価コード SD223

施工単価名称	ダム用放流管据付費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～L
出力名称	ダム用放流管据付費						
規格名称1	(種別)						
規格名称2							
適用条件	この施工はダム用放流管の据付に適用する。						

条件名	A	条件名称	種別
	01	大容量放流管	管胴部
	02	大容量放流管	整流板
	03	小容量放流管	

条件名	B	条件名称	体積 (m3)
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	面積 (m2)
実数	条件省略値:0		

条件名	D	条件名称	同等規格規模水門据付数
	01	1門のみ	
	02	2門	同時据付
	03	3門	同時据付
	04	4門	同時据付
	05	5門以上	同時据付

条件名	E	条件名称	ケーブルクレーン費用 (円/日)
実数			

実際に工事で使われているケーブルクレーン、ジブクレーンの1日当り運転費用を入力する。

施工単価コード SD223

条件名	F	条件名称	クレーン使用日数
	実数		

” 0 ” の場合、ケーブルクレーンは計上されない。

条件名	G	条件名称	溶接機規格
01		交流アーク式 ; 200A	
02		交流アーク式 ; 250A	
03		交流アーク式 ; 300A	
04		交流アーク式 ; 400A	
05		交流アーク式 ; 500A	
06		D. E. 駆動・直流アーク式 ; 180A	
07		D. E. 駆動・直流アーク式 ; 250A	
08		D. E. 駆動・直流アーク式 ; 300A	
* 09		溶接機計上なし	

条件名	H	条件名称	電気溶接機運転日数
	実数		

G=1～8の時、H条件は必須入力

条件名	I	条件名称	空気圧縮機の規格
01		; 1.4m ³ /分	
02		; 2.0m ³ /分	
03		; 2.5m ³ /分	
04		; 3.5～3.7m ³ /分	
05		; 5.0m ³ /分	
06		; 7.5～7.8m ³ /分	
07		; 10.5～11.0m ³ /分	
08		; 14.2m ³ /分	
09		; 20.0～21.0m ³ /分	
* 10		空気圧縮機計上なし	

G=1～8のとき、I条件は選択可能。

施工単価コード SD223

条件名	J	条件名称	組立架台製作質量 (t)
	実数		

” 0” の場合、組立架台は計上されない。

条件名	K	条件名称	組立架台材料費 (円/基)
	実数		

1. 組立架台実質量鋼材費を入力する。
2. 据付補助材料費率は内部処理してあるので材料費に含めないこと。
3. 但し、スクラップ費用は別途控除すること。
スクラップ費用 = (-) 組立架台質量 × 1.0 × スクラップ単価

条件名	L	条件名称	動力区分
	01	商用電源	
	02	発動発電機 (排出ガス対策型(第1次基準値))	
	03	内燃機関	

G=6~8の時、L=3以外は選択不可
 G<6の時、L=3は選択不可
 L=1又は3の場合、発動発電機は計上されない

空気圧縮機の計上は電気溶接機が計上され、かつ、ガウジング等に必要な場合に限る。

施工単価コード SD224

施工単価名称	ダム用取水設備据付費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A～L

出力名称	ダム用取水設備据付費					
規格名称1	(種別)					
規格名称2	(区分)					
適用条件	この施工はダム用取水設備の据付に適用する。					

条件名	A	条件名称	種別
	01	直線多段ゲート	
	02	円形多段ゲート	

条件名	B	条件名称	区分
	01	扉体	
	02	戸当り	
	03	開閉装置	
	04	取水塔・スクリーン	
	05	整流装置・リフティング装置	

A=2の時、B=2は選択不可

条件名	C	条件名称	要素X
	実数		

A=1の時・・・扉体面積(m²) 扉体面積：純径間(m)×全伸長(m)
 A=2の時・・・全伸長(m)×最大口径面積(m²) (ベルマウス除く)

条件名	D	条件名称	同等規格規模水門据付数
	01	1門のみ	
	02	2門	同時据付
	03	3門	同時据付
	04	4門	同時据付
	05	5門以上	同時据付

施工単価コード SD224

条件名	E	条件名称	ケーブルクレーン費用(円/日)
	実数		

実際に工事で使われているケーブルクレーン、ジブクレーンの1日当り運転費用を入力する。

条件名	F	条件名称	クレーン使用日数
	実数		

” 0 ” の場合、ケーブルクレーンは計上されない。

条件名	G	条件名称	溶接機規格
01		交流アーク式 ; 200A	
02		交流アーク式 ; 250A	
03		交流アーク式 ; 300A	
04		交流アーク式 ; 400A	
05		交流アーク式 ; 500A	
06		D. E. 駆動・直流アーク式 ; 180A	
07		D. E. 駆動・直流アーク式 ; 250A	
08		D. E. 駆動・直流アーク式 ; 300A	
* 09		溶接機計上なし	

条件名	H	条件名称	電気溶接機運転日数
	実数		

G=1～8の時、H条件は必須入力

条件名	I	条件名称	空気圧縮機の規格
01		; 1.4m ³ /分	
02		; 2.0m ³ /分	
03		; 2.5m ³ /分	
04		; 3.5～3.7m ³ /分	
05		; 5.0m ³ /分	
06		; 7.5～7.8m ³ /分	
07		; 10.5～11.0m ³ /分	
08		; 14.2m ³ /分	
09		; 20.0～21.0m ³ /分	

施工単価コード SD224

条件名	I	条件名称	空気圧縮機の規格
	10	空気圧縮機計上無し	

G=1～8のとき、I条件は選択可能。

条件名	J	条件名称	組立架台製作質量 (t)
	実数		

” 0” の場合、組立架台は計上されない。

条件名	K	条件名称	組立架台材料費 (円/基)
	実数		

1. 組立架台実質量鋼材費を入力する。
2. 据付補助材料費率は内部処理してあるので材料費に含めないこと。
3. 但し、スクラップ費用は別途控除すること。
スクラップ費用 = (－) 組立架台質量 × 0.3 × スクラップ単価

留意事項

このK条件は組立架台を工場製作する場合に適用するものであり、例えばH型鋼等により架台とする場合は鋼材を損料扱いとする。
(J=” 0” の時 損料は別途計上する。)

条件名	L	条件名称	動力区分
	01	商用電源	
	02	発動発電機 (排出ガス対策型(第1次基準値))	
	03	内燃機関	

G=6～8の時、L=3以外は選択不可

G<6の時、L=3は選択不可

L=1又は3の場合、発動発電機は計上されない

空気圧縮機の計上は電気溶接機が計上され、且つ、ガウジング等に必要な場合に限る。

施工単価コード SD225

施工単価名称	小容量放流設備用ゲート・バルブ据付費						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	台	条件	A～I

出力名称	小容量放流設備用ゲート・バルブ据付費					
規格名称1	機械設備					
規格名称2						
適用条件	この施工は放流バルブ設備の据付に適用する。					

条件名	A	条件名称	放流管径 (mm)
実数			

- ・ジェットフローゲートの管径は、180～2400mmとする。
(ジェットフローゲートの管径はコニカルノズル内径の1.2倍とする。)
- ・高圧スライドゲートの管径は、400～1700mmとする。
- ・スルースバルブの管径は、400～1600mmとする。
- ・ホロージェットバルブの管径は、250～1900mmとする。
- ・フィクストコーンバルブの管径は、200～2100mmとする。

条件名	B	条件名称	同等規格規模水門据付数
01	1門のみ		
02	2門	同時据付	
03	3門	同時据付	
04	4門	同時据付	
05	5門以上	同時据付	

条件名	C	条件名称	クレーン規格
01	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	4.9t吊	
02	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	16t吊	
03	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	20t吊	
04	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	25t吊	
05	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	30t吊	
06	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	35t吊	
07	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	45t吊	
08	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	50t吊	

施工単価コード SD225

条件名	C	条件名称	クレーン規格
	09	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	100t吊
	10	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	120t吊
	11	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	160t吊
	12	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	200t吊
	13	トラッククレーン；油圧伸縮ジブ型	360t吊
	14	ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	4.9t吊
	15	ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	10t吊
	16	ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	16t吊
	17	ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	20t吊
	18	ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	25t吊
	19	ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	35t吊
	20	ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	45t吊
	21	ラフテレンクレーン；油圧伸縮ジブ型	50t吊

条件名	D	条件名称	溶接機規格
	01	交流アーク式；	200A
	02	交流アーク式；	250A
	03	交流アーク式；	300A
	04	交流アーク式；	400A
	05	交流アーク式；	500A
	06	D. E. 駆動・直流アーク式；	180A
	07	D. E. 駆動・直流アーク式；	250A
	08	D. E. 駆動・直流アーク式；	300A

条件名	E	条件名称	空気圧縮機の規格
	01	；	1.4m ³ /分
	02	；	2.0m ³ /分
	03	；	2.5m ³ /分
	04	；	3.5～3.7m ³ /分
	05	；	5.0m ³ /分
	06	；	7.5～7.8m ³ /分

施工単価コード SD225

条件名	E	条件名称	空気圧縮機の規格
	07		; 10.5~11.0m ³ /分
	08		; 14.2m ³ /分
	09		; 20.0~21.0m ³ /分
	10		空気圧縮機計上無し

条件名	F	条件名称	組立架台製作質量 (t)
	実数		

” 0” の場合、組立架台は計上されない。

条件名	G	条件名称	組立架台材料費 (円/基)
	実数		

1. 組立架台実質量鋼材費を入力する。
2. 据付補助材料費率は内部処理してあるので材料費に含めないこと。
3. 但し、スクラップ費用は別途控除すること。
スクラップ費用 = (－) 組立架台質量 × 0.3 × スクラップ単価

留意事項

このG条件は組立架台を工場製作する場合に適用するものであり、例えばH型鋼等により架台とする場合は鋼材を損料扱いとする。
(F=0の時 損料は別途計上する。)

条件名	H	条件名称	動力区分
	01		商用電源
	02		発動発電機 (排出ガス対策型(第1次基準値))
	03		内燃機関

D>5の時、H=3以外は選択不可

D<6の時、H=3は選択不可

H=1又は3の場合、発動発電機は計上されない

条件名	I	条件名称	クレーン賃料補正係数
	実数		条件省略値:0

C0001 クレーン賃料

行条件名称:

列条件名称: クレーン規格

	トラッククレーン	ラフテレーンクレーン	
	S5326	S5327	

空気圧縮機の計上は電気溶接機が計上され、且つ、ガウジング等に必要な場合に限る。

施工単価コード SD711

施工単価名称	準備・後片付け						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A

出力名称	準備・後片付け					
規格名称1	機械設備 道路排水設備					
規格名称2	ポンプ・モータ出力 (ポンプ・モータ出力)					

条件名	A	条件名称	ポンプ・モータ出力
	01		0.25kW
	02		0.40kW
	03		0.75kW
	04		1.50kW
	05		2.20kW
	06		3.70kW
	07		5.50kW
	08		7.50kW
	09		11.0kW
	10		15.0kW
	11		18.5kW
	12		22.0kW
	13		30.0kW
	14		37.0kW
	15		45.0kW
	16		55.0kW

ポンプ・モータ規格は、該当工事のポンプ・モータの内、出力が最大のものを該当条件とする。

施工単価コード SD712

施工単価名称	ポンプ据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	ポンプ据付					
規格名称1	機械設備 道路排水設備					
規格名称2	ポンプ・モータ出力 (ポンプ・モータ出力)					

条件名	A	条件名称	ポンプ・モータ出力
	01	0.25kW	
	02	0.40kW	
	03	0.75kW	
	04	1.50kW	
	05	2.20kW	
	06	3.70kW	
	07	5.50kW	
	08	7.50kW	
	09	11.0kW	
	10	15.0kW	
	11	18.5kW	
	12	22.0kW	
	13	30.0kW	
	14	37.0kW	
	15	45.0kW	
	16	55.0kW	

条件名	B	条件名称	ポンプ設置台数
実数	条件省略値:0		

条件名	C	条件名称	トラッククレーン規格
* 01	; 油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊		
02	; 油圧伸縮ジブ型 16 t 吊		

施工単価コード	SD712
---------	-------

条件名	D	条件名称	トラッククレーン賃料補正係数
-----	---	------	----------------

実数	条件省略値:0
----	---------

施工単価コード SD713

施工単価名称	操作盤据付						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～B

出力名称	操作盤据付					
規格名称1	機械設備 道路排水設備					
規格名称2	ポンプ・モータ出力 (ポンプ・モータ出力)					

条件名	A	条件名称	ポンプ・モータ出力
	01		0.25kW
	02		0.40kW
	03		0.75kW
	04		1.50kW
	05		2.20kW
	06		3.70kW
	07		5.50kW
	08		7.50kW
	09		11.0kW
	10		15.0kW
	11		18.5kW
	12		22.0kW
	13		30.0kW
	14		37.0kW
	15		45.0kW
	16		55.0kW

操作盤配下のポンプ・モータの内、出力が最大のものを該当条件とする。

条件名	B	条件名称	操作盤据付面数
	実数		条件省略値:0

施工単価コード SD714

施工単価名称	電気配線						
実査区分	共通	単位数	1	単位	台	条件	A

出力名称	電気配線	
規格名称1	機械設備 道路排水設備	
規格名称2	ポンプ・モータ出力 (ポンプ・モータ出力)	

条件名	A	条件名称	ポンプ・モータ出力
	01		0.25kW
	02		0.40kW
	03		0.75kW
	04		1.50kW
	05		2.20kW
	06		3.70kW
	07		5.50kW
	08		7.50kW
	09		11.0kW
	10		15.0kW
	11		18.5kW
	12		22.0kW
	13		30.0kW
	14		37.0kW
	15		45.0kW
	16		55.0kW

操作盤配下のポンプ・モータの内、出力が最大のものを該当条件とする。

施工単価コード SD715

施工単価名称	総合試運転						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A

出力名称	総合試運転					
規格名称1	機械設備 道路排水設備					
規格名称2	ポンプ・モータ出力 (ポンプ・モータ出力)					

条件名	A	条件名称	ポンプ・モータ出力
	01		0.25kW
	02		0.40kW
	03		0.75kW
	04		1.50kW
	05		2.20kW
	06		3.70kW
	07		5.50kW
	08		7.50kW
	09		11.0kW
	10		15.0kW
	11		18.5kW
	12		22.0kW
	13		30.0kW
	14		37.0kW
	15		45.0kW
	16		55.0kW

ポンプ・モータ規格は、該当工事のポンプ・モータの内、出力が最大のものを該当条件とする。

施工単価コード SD721

施工単価名称	配管工						
実査区分	共通	単位数	10	単位	m	条件	A

出力名称	配管工					
規格名称1	機械設備 道路排水設備					
規格名称2	(管呼び径)					

条件名	A	条件名称	管呼び径
01		呼び径	32mm
02		呼び径	40mm
03		呼び径	50mm
04		呼び径	65mm
05		呼び径	80mm
06		呼び径	100mm
07		呼び径	125mm
08		呼び径	150mm
09		呼び径	200mm
10		呼び径	250mm
11		呼び径	300mm
12		呼び径	400mm
13		呼び径	500mm

施工単価コード SD811

施工単価名称	工場製作費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A～E

出力名称	工場製作費					
規格名称 1	機械設備 鋼製附属設備					
規格名称 2	(附属設備区分)					

条件名	A	条件名称	附属設備区分
	01	A区分 (操作管理橋・歩廊・点検歩廊)	
	02	B区分 (階段・螺旋階段等)	
	03	C区分 (防護柵・梯子・タラップ等)	
	04	D区分 (ピット蓋・受台・組立架台)	
	05	E区分 (スクリーン)	

条件名	B	条件名称	部材質量 (全て) (t)
	実数		

条件名	C	条件名称	部材中SUS, SUSクラッドの質量 (t)
	実数		

条件名	D	条件名称	製作数
	実数		

管理橋にのみ製作数による補正を適用する。

条件名	E	条件名称	規格 1 名称変更
	01	道路排水設備	
	02	雪寒ポンプ設備	
	03		

施工単価コード SD821

施工単価名称	鋼製付属設備据付費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A~I

出力名称	鋼製付属設備据付費	
規格名称1	機械設備 鋼製付属設備	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	鋼製付属設備据付質量 (t)
実数			

条件名	B	条件名称	付属設備区分
01	A区分 (操作管理橋・歩廊・点検歩廊)		
02	B区分 (階段・螺旋階段等)		
03	C区分 (防護柵・梯子・タラップ等)		
04	D区分 (ピット蓋・受台・組立架台)		
05	E区分 (スクリーン)		

条件名	C	条件名称	同等規格規模据付数
01	1基のみ		
02	2基	同時据付	
03	3基	同時据付	
04	4基	同時据付	
05	5基以上	同時据付	

条件名	D	条件名称	クレーン規格
01	クレーン計上なし		
02	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型	4.9t吊
03	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型	16t吊
04	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型	20t吊
05	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型	25t吊
06	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型	30t吊

施工単価コード SD821

条件名	D	条件名称	クレーン規格
	07	トラッククレーン ; 油圧伸縮ジブ型	35t吊
	08	トラッククレーン ; 油圧伸縮ジブ型	45t吊
	09	トラッククレーン ; 油圧伸縮ジブ型	50t吊
	10	トラッククレーン ; 油圧伸縮ジブ型	100t吊
	11	トラッククレーン ; 油圧伸縮ジブ型	120t吊
	12	トラッククレーン ; 油圧伸縮ジブ型	160t吊
	13	トラッククレーン ; 油圧伸縮ジブ型	200t吊
	14	トラッククレーン ; 油圧伸縮ジブ型	360t吊
	15	ラフテレンクレーン ; 油圧伸縮ジブ型	4.9t吊
	16	ラフテレンクレーン ; 油圧伸縮ジブ型	10t吊
	17	ラフテレンクレーン ; 油圧伸縮ジブ型	16t吊
	18	ラフテレンクレーン ; 油圧伸縮ジブ型	20t吊
	19	ラフテレンクレーン ; 油圧伸縮ジブ型	25t吊
	20	ラフテレンクレーン ; 油圧伸縮ジブ型	35t吊
	21	ラフテレンクレーン ; 油圧伸縮ジブ型	45t吊
	22	ラフテレンクレーン ; 油圧伸縮ジブ型	50t吊

条件名	E	条件名称	電気溶接機規格
	01	電気溶接機計上なし	
	02	交流アーク式 ; 200A	

条件名	F	条件名称	クレーン運転日数
	実数		

D>1のとき、F条件入力可能。

条件名	G	条件名称	電気溶接機運転日数
	実数		

E=2のとき、G条件入力可能。

条件名	H	条件名称	動力区分
	01	商用電源	
	02	発動発電機 (排出ガス対策型(第1次基準値))	

施工単価コード SD821

E=2のとき、H条件は選択可能。

条件名	I	条件名称	クレーン賃料補正係数
実数	条件省略値:0		

D>1のとき、I条件は入力可能。

C0001 クレーン賃料
 行条件名称：
 列条件名称： クレーン規格

	トラッククレーン	ラフテレーンクレーン	
	S5326	S5327	

施工単価コード SD911

施工単価名称	工場素地調整						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A

出力名称	工場素地調整						
規格名称1	機械設備 塗装						
規格名称2							

条件名	A	条件名称	素地調整の程度				
	01	1種 (原板ブラスト)					
	02	1種 (製品ブラスト)					

施工単価コード SD912

施工単価名称	工場塗装工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2/回	条件	A~E

出力名称	工場塗装工	
規格名称1	機械設備 塗装	
規格名称2	(塗装方法)	

条件名	A	条件名称	塗料名
	01	エポキシ樹脂塗料 (水中部用)	
	02	エポキシ樹脂塗料 (大気部用)	
	03	エポキシ樹脂塗料	
	04	変性エポキシ樹脂塗料 (水中部用)	
	05	変性エポキシ樹脂塗料 (大気部用)	
	06	長油性フタル酸樹脂塗料	
	07	ポリウレタン樹脂塗料	
	08	ふっ素樹脂塗料	
	09	エポキシMIO塗料	
	10	アルミニウム	
	11	有機ジンクリッチペイント	
	12	無機ジンクリッチペイント	
	13	有機ジンクリッチプライマ	
	14	無機ジンクリッチプライマ	
	15	長曝型エッチングプライマ	
	16	ミストコート (エポキシ樹脂)	

条件名	B	条件名称	塗装種別
	01	下塗	
	02	中塗	
	03	上塗	

施工単価コード SD912

条件名	C	条件名称	塗装方法
	01	エアレススプレー塗り	
	02	はけ塗り	

塗装方法はエアレススプレーが標準である。

条件名	D	条件名称	下塗ペイント単価 (円/kg)
	実数		

A=1, 4でB=1のとき、D条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	E	条件名称	希釈剤単価 (円/kg)
	実数		

A=15のとき、E条件は入力可能かつ必須入力。

塗装種別 (B条件) と塗料 (A条件) の組合せ

A条件	B条件		
	1	2	3
1	下塗 [°] イト単価 省略不可	—	—
2	下塗 [°] イト単価 入力不要	—	—
3	—	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
4	下塗 [°] イト単価 省略不可	—	—
5	下塗 [°] イト単価 入力不要	—	—
6	—	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
7	—	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
8	—	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
9	—	中塗 [°] イト単価 入力不要	—
10	—	—	上塗 [°] イト単価 入力不要
11	下塗 [°] イト単価 入力不要	—	—
12	下塗 [°] イト単価 入力不要	—	—
13	下塗 [°] イト単価 入力不要	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
14	下塗 [°] イト単価 入力不要	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
15	下塗 [°] イト単価 入力不要 希釈剤単価 省略不可	中塗 [°] イト単価 入力不要 希釈剤単価 省略不可	上塗 [°] イト単価 入力不要 希釈剤単価 省略不可
16	下塗 [°] イト単価 入力不要	—	—

注) 1. 希釈剤単価は、長曝型エッチングプライマ以外は入力不要。
2. 「—」は組合せエラー。

施工単価コード SD913

施工単価名称	現場塗装工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2/回	条件	A～F

出力名称	現場塗装工	
規格名称1	機械設備 塗装	
規格名称2	(塗装方法)	

条件名	A	条件名称	塗料名
	01	エポキシ樹脂塗料 (水中部用)	
	02	エポキシ樹脂塗料 (大気部用)	
	03	エポキシ樹脂塗料	
	04	変性エポキシ樹脂塗料 (水中部用)	
	05	変性エポキシ樹脂塗料 (大気部用)	
	06	長油性フタル酸樹脂塗料	
	07	ポリウレタン樹脂塗料	
	08	ふっ素樹脂塗料	
	09	エポキシMIO塗料	
	10	アルミニウム	
	11	有機ジンクリッチペイント	
	12	無機ジンクリッチペイント	
	13	有機ジンクリッチプライマ	
	14	無機ジンクリッチプライマ	
	15	長曝型エッチングプライマ	
	16	ミストコート (エポキシ樹脂)	

条件名	B	条件名称	塗装種別
	01	下塗	
	02	中塗	
	03	上塗	

施工単価コード SD913

条件名	C	条件名称	塗装方法
	01	エアレススプレー塗り	
	02	はけ塗り	

条件名	D	条件名称	作業内容
	01	開放部作業	
	02	密閉部内部作業	

条件名	E	条件名称	下塗ペイント単価 (円/kg)
	実数		

A=1, 4でB=1のとき、E条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	F	条件名称	希釈剤単価 (円/kg)
	実数		

A=15のとき、F条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SD913

塗装種別（B条件）と塗料（A条件）の組合せ

A条件	B条件		
	1	2	3
1	下塗 [°] イト単価 省略不可	——	——
2	下塗 [°] イト単価 入力不要	——	——
3	——	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
4	下塗 [°] イト単価 省略不可	——	——
5	下塗 [°] イト単価 入力不要	——	——
6	——	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
7	——	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
8	——	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
9	——	中塗 [°] イト単価 入力不要	——
10	——	——	上塗 [°] イト単価 入力不要
11	下塗 [°] イト単価 入力不要	——	——
12	下塗 [°] イト単価 入力不要	——	——
13	下塗 [°] イト単価 入力不要	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
14	下塗 [°] イト単価 入力不要	中塗 [°] イト単価 入力不要	上塗 [°] イト単価 入力不要
15	下塗 [°] イト単価 入力不要 希釈剤単価 省略不可	中塗 [°] イト単価 入力不要 希釈剤単価 省略不可	上塗 [°] イト単価 入力不要 希釈剤単価 省略不可
16	下塗 [°] イト単価 入力不要	——	——

- 注) 1. 希釈剤単価は、長曝型エッチングプライマ以外は入力不要。
 2. 「—」は組合せエラー

施工単価コード SD914

施工単価名称	現場塗替素地調整費						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～D

出力名称	現場塗替素地調整費	
規格名称1	(種類)	
規格名称2		

条件名	A	条件名称	種類
	01	1種 ブラスト機	
	02	2種 ディスクサンダ	
	03	3種A ディスクサンダ	
	04	3種B ディスクサンダ	
	05	3種C ディスクサンダ	
	06	4種 ディスクサンダ	

条件名	B	条件名称	作業内容
	01	開放部作業	
	02	密閉部内部作業	

B=2は、A=3～6のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	橋りょう塗装工歩掛 (人/100m2)
	実数		

A=2のとき、C条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	フェロニッケルスラグ単価 (円/kg)
	実数		

A=1のとき、D条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SD923

施工単価名称	水門設備現場塗装工（河川用）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	基	条件	A～R

出力名称	水門設備現場塗装工（河川用）	
規格名称1	（区分）	
規格名称2		
適用条件	水門設備現場塗装工の複合施工である。	

条件名	A	条件名称	区分
	01	小形水門 PG構造RG	
	02	小形水門 PG構造SG	
	03	中大形水門・堰 PG構造RG	
	04	中大形水門・堰 シェル構造RG（外面）	
	05	中大形水門・堰 シェル構造RG（内面）	
	06	中大形水門・堰 PG構造ヒンジ式ゲート	
	07	中大形水門・堰 PG構造横引きゲート	
	08	中大形水門・堰 PG構造角落としゲート	
	09	起伏ゲート	

条件名	B	条件名称	構成
	01	扉体	
	02	開閉装置	

A=3～9のとき、B=2は選択可能。

条件名	C	条件名称	要素X（m ² 、kN又はkNm）
	実数		

条件名	D	条件名称	素地調整種別
	01	1種	ブラスト機
	02	2種	ディスクサンダ

施工単価コード SD923

条件名	D	条件名称	素地調整種別
	03	3種A	ディスクサンダ
	04	3種B	ディスクサンダ
	05	3種C	ディスクサンダ
	06	4種	ディスクサンダ

条件名	E	条件名称	下塗回数
	実数		

条件名	F	条件名称	下塗塗装名
	01	エポキシ樹脂塗料	(水中部用)
	02	エポキシ樹脂塗料	(大気部用)
	03	変性エポキシ樹脂塗料	(水中部用)
	04	変性エポキシ樹脂塗料	(大気部用)
	05	有機ジンクリッチペイント	
	06	無機ジンクリッチペイント	
	07	有機ジンクリッチプライマ	
	08	無機ジンクリッチプライマ	
	09	長曝型エッチングプライマ	
	10	ミストコート	(エポキシ樹脂)

E>0のとき、F条件は選択可能。

条件名	G	条件名称	中塗回数
	実数		

条件名	H	条件名称	中塗塗装名
	01	エポキシ樹脂塗料	
	02	長油性フタル酸樹脂塗料	
	03	ポリウレタン樹脂塗料	
	04	ふっ素樹脂塗料	
	05	エポキシM I O塗料	
	06	有機ジンクリッチプライマ	

施工単価コード SD923

条件名	H	条件名称	中塗塗装名
	07		無機ジンクリッチプライマ
	08		長曝型エッチングプライマ

G>0のとき、H条件は選択可能。

条件名	I	条件名称	上塗回数
	実数		

条件名	J	条件名称	上塗塗装名
	01		エポキシ樹脂塗料
	02		長油性フタル酸樹脂塗料
	03		ポリウレタン樹脂塗料
	04		ふっ素樹脂塗料
	05		アルミニウム
	06		有機ジンクリッチプライマ
	07		無機ジンクリッチプライマ
	08		長曝型エッチングプライマ

I>0のとき、J条件は選択可能。

条件名	K	条件名称	塗装方法
	01		エアレススプレー塗り
	02		はけ塗り

条件名	L	条件名称	作業内容
	01		開放部作業
	02		密閉部内部作業

L=2は、D=3～6のとき入力可能。

条件名	M	条件名称	下塗ペイント単価 (円/kg)
	実数		

F=1, 3のとき、M条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	N	条件名称	下塗希釈剤単価 (円/kg)
	実数		

施工単価コード SD923

F=9のとき、N条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	0	条件名称	中塗希釈剤単価 (円/kg)
実数			

H=8のとき、0条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	P	条件名称	上塗希釈剤単価 (円/kg)
実数			

J=8のとき、P条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	Q	条件名称	橋梁塗装工歩掛 (人/100m ²)
実数			

D=2のとき、Q条件は入力可能かつ必須入力。

条件名	R	条件名称	フェロニッケルスラグ単価 (円/kg)
実数			

D=1のとき、R条件は入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SD990

施工単価名称	機械設備 労務費						
実査区分	共通	単位数	1	単位	式	条件	A～D

出力名称	機械設備 労務費					
規格名称 1						
規格名称 2						

条件名	A	条件名称	据付工数量 (人/式)
実数			

” 0” を入力すると、構成項目から削除される。

条件名	B	条件名称	普通作業員数量 (人/式)
実数			

” 0” を入力すると、構成項目から削除される。

条件名	C	条件名称	据付材料費率 (%)
実数			

” 0” を入力すると、構成項目から削除される。

条件名	D	条件名称	補助材料費率 (%)
実数			

” 0” を入力すると、構成項目から削除される。